

# 周南市橋梁長寿命化修繕計画



令和2年5月  
(令和5年3月一部改定)



周 南 市

## 表紙の橋梁

松室大橋（まつむろおおはし）

所在地：周南市大字金峰地内

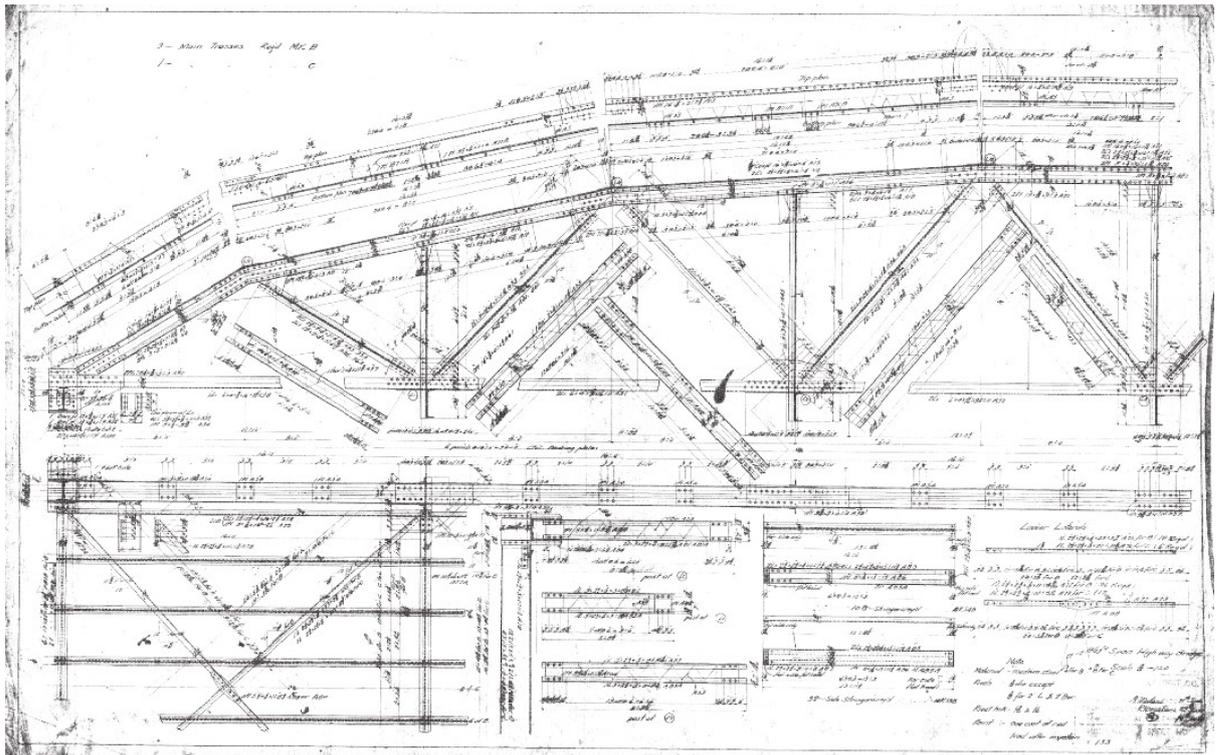
路線名：市道松室1号線

完成年：1920年（大正9年）

橋梁形式：鋼単純トラス橋（ボウストリング形式の下路式ポニーワーレントラス橋）

原位置に架設されてから移設されることなく現存する鋼単純トラスの車道橋としては日本最古であり、松室地域の市民生活を現役で支える橋梁です。2018年度に有形文化財（文化庁）として登録され、2020年に供用100年を迎えます。

## 建設当時の製作図面



※メートル法ではなく、インチ・フィートで作図されています

## 目 次

<b>1 はじめに</b>	
1-1 背景 .....	1
1-2 目的 .....	3
1-3 基本方針 .....	4
<b>2 対象橋梁の現状と維持管理の課題</b>	
2-1 周南市の特性 .....	6
2-2 橋梁点検 .....	13
2-3 維持管理の課題と課題解決に向けた取組み .....	14
<b>3 計画策定の考え方</b>	
3-1 健全度評価 .....	22
3-2 保全区分と管理水準の設定 .....	24
3-3 対策内容と実施時期 .....	28
3-4 劣化予測の方法 .....	31
3-5 橋梁の総合重要度の評価 .....	32
<b>4 長寿命化修繕計画</b>	
4-1 事業費の算出 .....	36
4-2 耐震補強対策費 .....	40
4-3 対策費用 .....	40
<b>5 効果</b>	
5-1 早期予防保全転換型維持管理による費用縮減 .....	41
5-2 新技術等の活用による費用縮減 .....	42
5-3 集約化・撤去による費用縮減 .....	42
<b>6 意見聴取した学識経験者</b> .....	43

### 添付資料

#### 個別施設計画

- 1 診断結果および点検計画
- 2 個別の補修計画（履歴）

# 1 はじめに

## 1-1 背景

社会資本は、人々が安全で快適な生活を営み、産業が生産活動を行うのに必要不可欠な基盤であり、周南市では、これまで橋梁などの施設整備を計画的に進めてきたところです。

周南市が管理する橋梁は、高度経済成長期に集中的に整備された橋梁を多く有するため、建設後50年を経過する高齢化橋梁は2019年度末現在で約半数を占め、これらの橋梁の補修費や老朽化による更新費用が一時的に集中することが予測され、大きな財政負担が懸念されています。

一方で、日本の人口は既にピークを過ぎ、人口減少社会となっています。周南市の人口も同様に少子高齢社会が益々進行することによる生産人口の減少と扶助費の増大が見込まれており、インフラに対する安定した投資を確保することが難しくなることが予想されます。

このような状況を踏まえ、橋梁の適切な維持管理を推進するためには、既設橋梁の長寿命化並びにコスト縮減・平準化を図ることが急務となっており、従来の事後保全的管理から予防保全的管理へと転換する必要があります。

周南市が管理する橋梁は多岐に渡ります。市道に架かる橋（以下、市道橋）は809橋（2020年3月末現在）あり、管理移管される等で毎年見直されます。更に、道路法上の道路に架からない橋梁（法定外道路橋）もあることから、それらも含めて計画的に維持管理する必要があります。橋梁は昭和30年代からの高度成長期に集中的に建設されたことから、建設後50年を経過する高齢化した橋梁は市道橋で49%を占め、今後20年間で87%にまで達します。（図1-1）

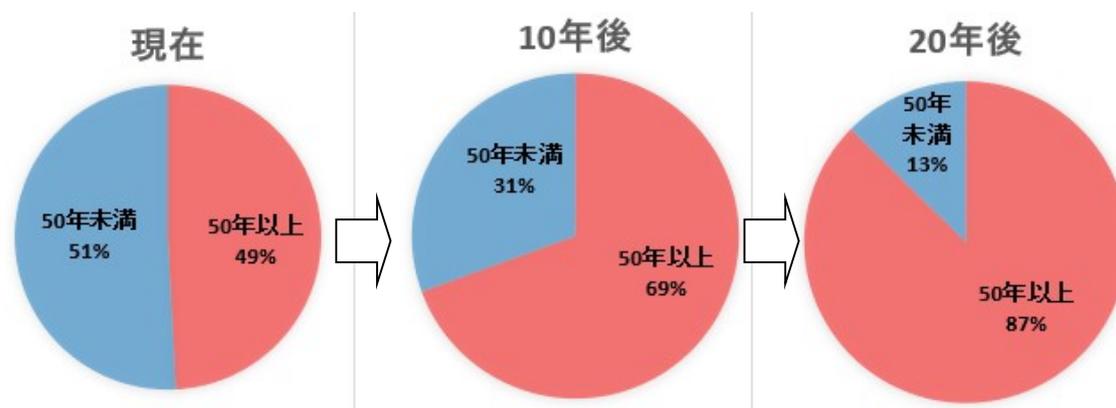


図1-1 今後の管理橋梁数全体に占める高齢化橋梁数の割合

一方、全国の地方自治体で共通の課題とされる人口減少は周南市においても同じ傾向にあります。(図1-2)

少子高齢社会が進むことで、税収の減少と扶助費(社会保障制度の一環で、社会福祉・児童福祉・生活保護等の支援に要する経費)の増大(図1-3)は回避できません。

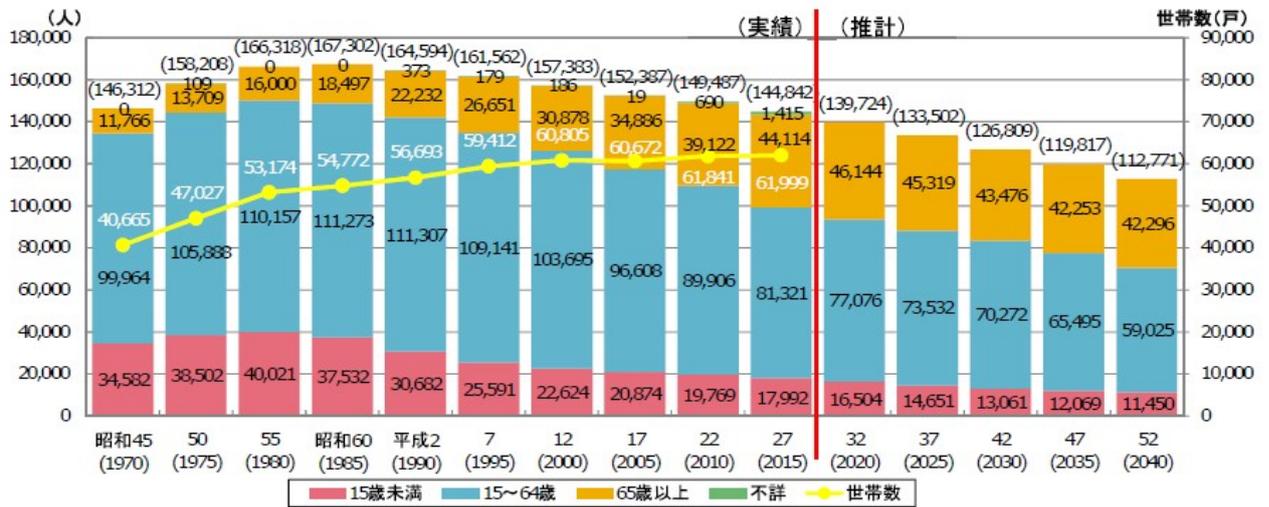


図1-2 年齢3区分別人口と将来推計人口の推移  
(周南市立地適正化計画 H29.3より)



図1-3 歳出推移-普通会計(扶助費の増大)  
(公共施設再配置計画 H27.8より)

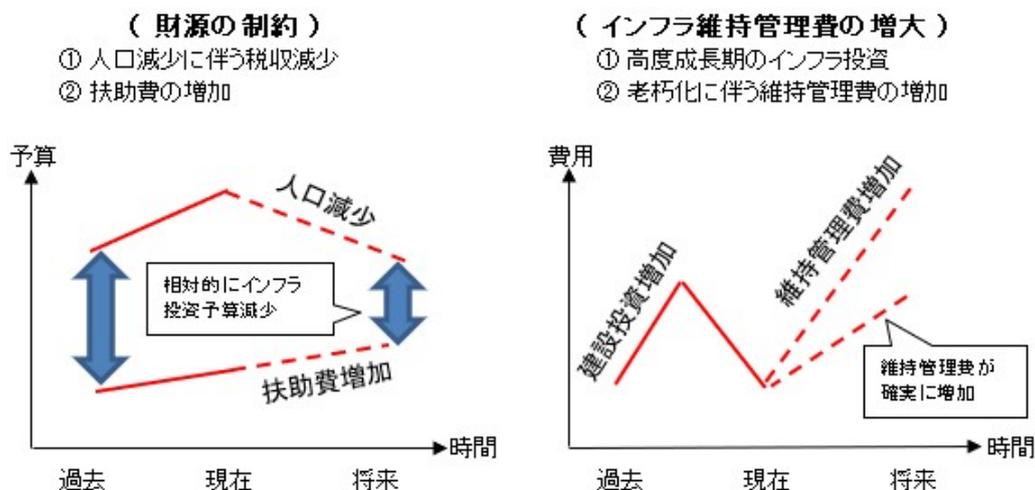


図1-4 財政状況とインフラ維持管理費の関係

以上の背景から、図1-4に示す通り相対的にインフラへの投資削減が避けられないことは明らかです。次世代に適切な状態を保ちながら維持管理費を少しでも抑制していくために、例えば、以下のような身の丈に合った合理的な維持管理が求められることとなります。

- ① 用途変更や重要度に応じた管理等、全体数量を維持しながらサービス水準を調整する手法
- ② 統廃合や集約化等、サービス水準を変えずに数量を減らす手法

## 1-2 目的

周南市では、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、適切な維持管理を行うことで以下の効果を得ることを目的としています。

- ① 橋梁の安全性を確保する。
- ② コストの縮減と平準化を図る。

### ① 橋梁の安全性確保

近接目視点検により早期措置が必要な橋梁が顕在化しています。市民が安心・安全に道路を通行するために、適切な措置を講じることで橋梁の機能を確実に維持します。

### ② コスト縮減と平準化

今後増大が見込まれる橋梁の修繕・更新にかかる費用に対し、合理的に維持管理することでコストの縮減を図ります。

また厳しい財政状況を踏まえ、計画的に維持管理をすることで、財政負担が特定の時期に集中しないように維持管理に係るコストの平準化を図ります。

### 1-3 基本方針

目的を達成するために、以下の基本方針を基に計画を策定します。

- ① 事後保全から脱却し、早期に予防保全型維持管理へ転換する。
- ② 実効性のあるアセットマネジメントサイクルを確立・運用する。
- ③ 対象施設は周南市が管理する橋梁・溝橋全てとする。
- ④ 計画期間を10年とする。

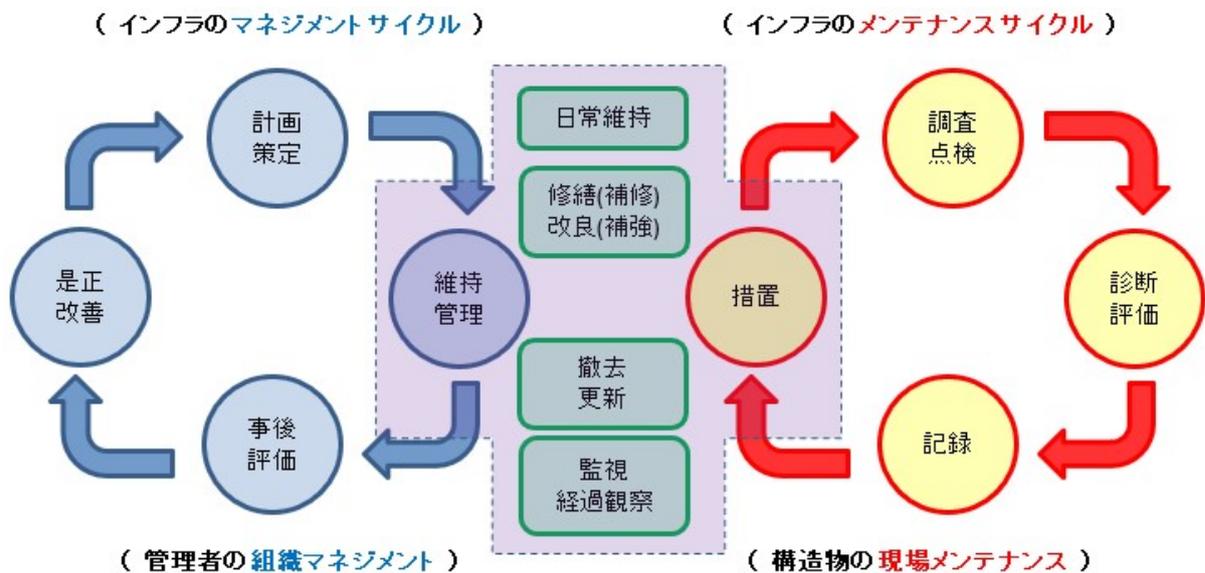
#### ① 事後保全から脱却し、早期に予防保全型維持管理へ転換する。

老朽化が進む橋梁をこれまでの事後的な管理（事後保全型管理）から損傷が深刻化する前に修繕を行う管理（予防保全型管理）へ転換していくことが必要となります。

具体的には、短期的に事後保全と予防保全の併用により集中投資することで早期に健全化を図ります。

#### ② 実効性のあるアセットマネジメントサイクルを確立・運用する。

計画策定後は、定期点検の結果や事業効果を定期的に検証し、計画全体を見直すなど、継続的かつ実効性のある計画とします。橋梁の維持管理においては、管理者の組織マネジメントと構造物の現場メンテナンスの両サイクルを継続的に円滑に回す仕組みを確立・運用させます。（図1-5）



周南市アセットマネジメントシステムの体系

図1-5 アセットマネジメントサイクルのイメージ

#### 【組織マネジメント】

計画策定（Plan）、点検・措置といった維持管理の実施（Do）、維持管理の事後評価

(Check)、是正改善 (Action) のマネジメントサイクルを回します。

【現場メンテナンス】

調査・点検結果から診断・評価を行い、それを記録として保存します。策定された計画と実構造物の状況を総合的に判断し、優先順位をつけながら措置を講じます。

③ 対象施設は周南市が管理する橋梁・溝橋全てとする。

周南市が市道橋として管理する橋長2m以上の橋梁と外寸2m（側壁厚不明で外縁が把握できない場合、内空1.4m）以上（図1-6）で土被り1m未満（図1-7）の溝橋（2020年3月末現在、計809橋）とその他の橋梁（道路法上の道路に架からない橋）を対象とした計画を策定します。※施設数は毎年見直します。

■橋長2m以上の考え方

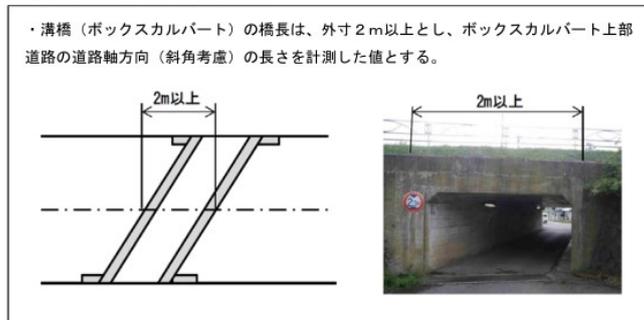


図1-6 溝橋の定義(橋長2m以上の考え方)

■土被り1m未満の考え方

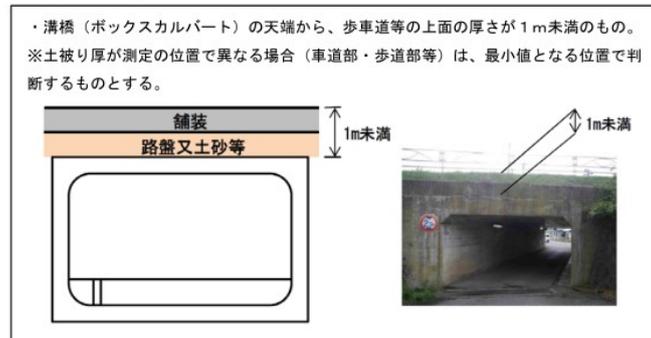


図1-7 溝橋の定義(土被り1m未満の考え方)

④ 計画期間を10年とする。

計画期間は、定期点検サイクル(5年に1回)と経年変化する橋梁の状態をPDCAサイクルに反映しながら計画更新することを目的に、10年計画で策定します。

さらに、知見やノウハウの蓄積を進め、中長期的な橋梁の健全性や維持管理コストの精度を向上させていきます。本計画では、過去5年の点検や措置実績等を基に50年先までのコストを試算することで、中長期的なビジョンを描きます。

## 2 対象橋梁の現状と維持管理の課題

### 2-1 周南市の特性

#### (1) 橋梁の概要

周南市が管理する橋梁には、以下の特徴があります。

- ① RC橋（鉄筋コンクリート橋）が全体の約58%
- ② 橋長5m未満の小規模橋梁が全体の約40%
- ③ 建設後50年を経過した橋梁が全体の約49%
- ④ 多様な架橋条件

#### (2) 橋梁の健全度

周南市が管理する橋梁では、外力による損傷よりも経年劣化による損傷が相対的に多く、特に桁端部や地覆外側からの漏水・伝い水を中心とする損傷が多いことから、水に配慮した措置・維持管理が重要となります。

#### (1) 橋梁の概要

##### ① 橋種別の橋梁数

橋種（上部構造の使用材料による区分）別の橋梁数は、図2-1に示すとおりRC橋（鉄筋コンクリート橋）が471橋で全体の58%（内、構造が簡易な床版橋が43%）、PC橋（プレストレストコンクリート橋）が183橋で全体の23%、鋼橋が64橋で全体の8%、溝橋が63橋で全体の8%となっています。また、その他の橋梁として異構造で拡幅した構造が複雑な橋等も2%含まれます。

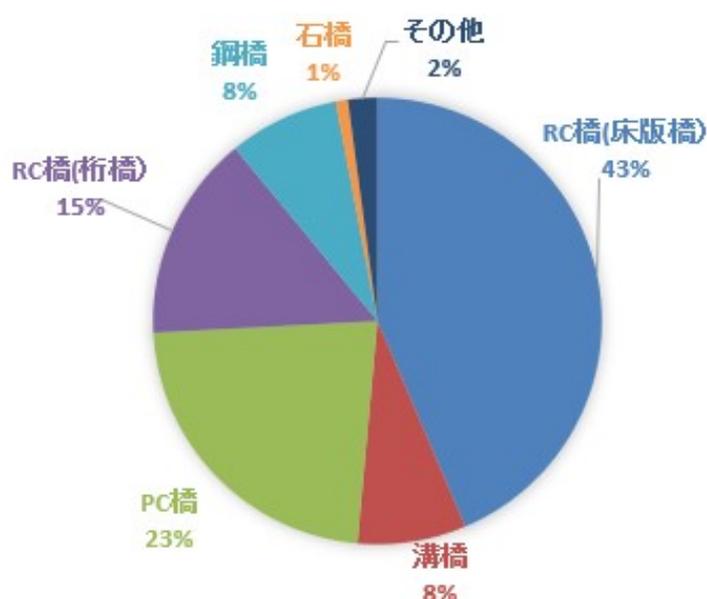


図2-1 橋種別橋梁数の割合

## ② 橋長別の橋梁

橋長別の橋梁数は、図2-2に示すとおり橋長15m以上の橋梁が170橋で全体の約21%、橋長15m未満の橋梁が635橋で全体の約79%の割合です。さらに、橋長が5m未満の橋梁は、324橋と全体の約40%を占めています。

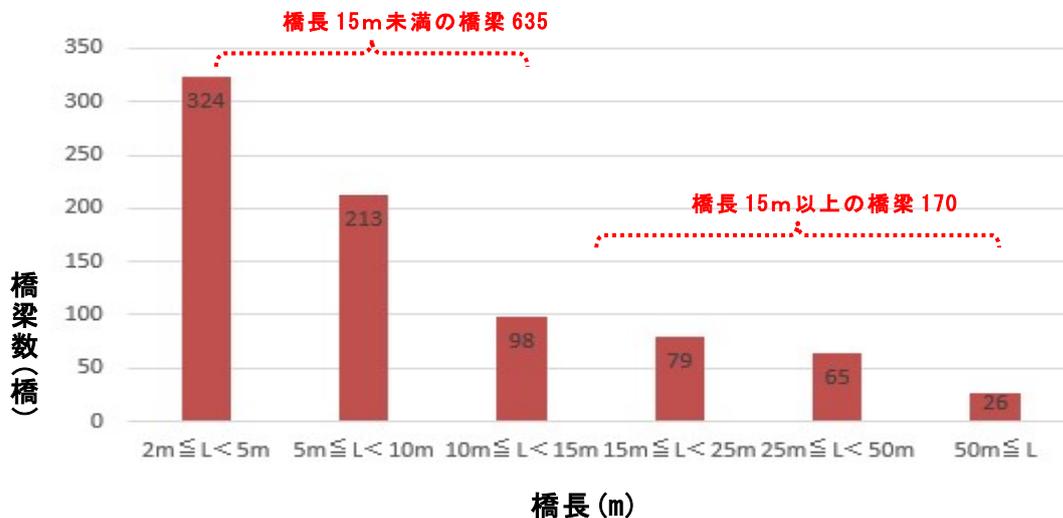


図2-2 橋長別橋梁数の割合

## ③ 建設年次別の橋梁数

周南市の橋梁は、図2-3に示すとおり戦後に多く建設されました。また高度経済成長期においては、全体の約48%の橋梁が建設されており、現時点で建設後50年を経過した高齢橋は、全体の約49%を占めています。この割合は、図2-4に示すとおり10年後には全体の約69%、20年後には全体の約87%（内、建設後70年以上が49%）にまで達し、急速に高齢化する橋梁の割合が増大することになります。

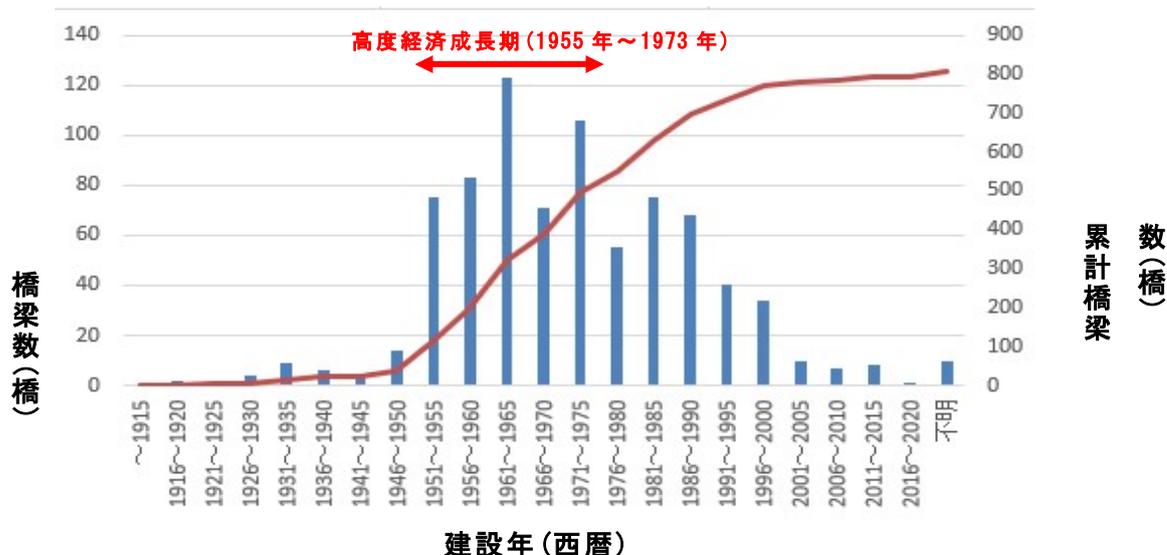


図2-3 建設年別の橋梁数

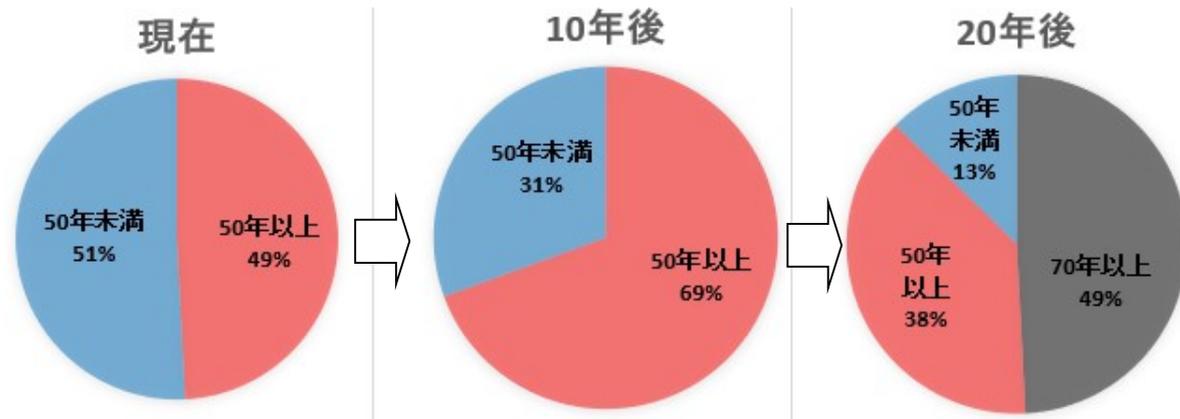


図2-4 今後の管理橋梁数全体に占める高齢化橋梁の割合

#### ④ 多様な架橋条件

周南市は山口県の東南部に位置し、北に中国山地、南に瀬戸内海を望みます。またその海岸線に沿って大規模な工業地帯が立地し、それに接して東西に比較的幅の狭い市街地が続いています。このような多様な架橋条件のもとに大小様々な橋梁を管理しており、それぞれの条件に応じた維持管理が必要となります。(写真2-1)



写真2-1 周南市の代表的な橋梁

特に、広大な面積を誇る周南市には、北に中国自動車道、南に山陽自動車道や国道2号等の緊急輸送道路網を構成する道路やJR西日本・JR貨物が運行する山陽本線、岩徳線、新幹線等の鉄道が多いことから、それらを跨ぐ跨道橋・跨線橋を多く管理しています。

(図2-5)

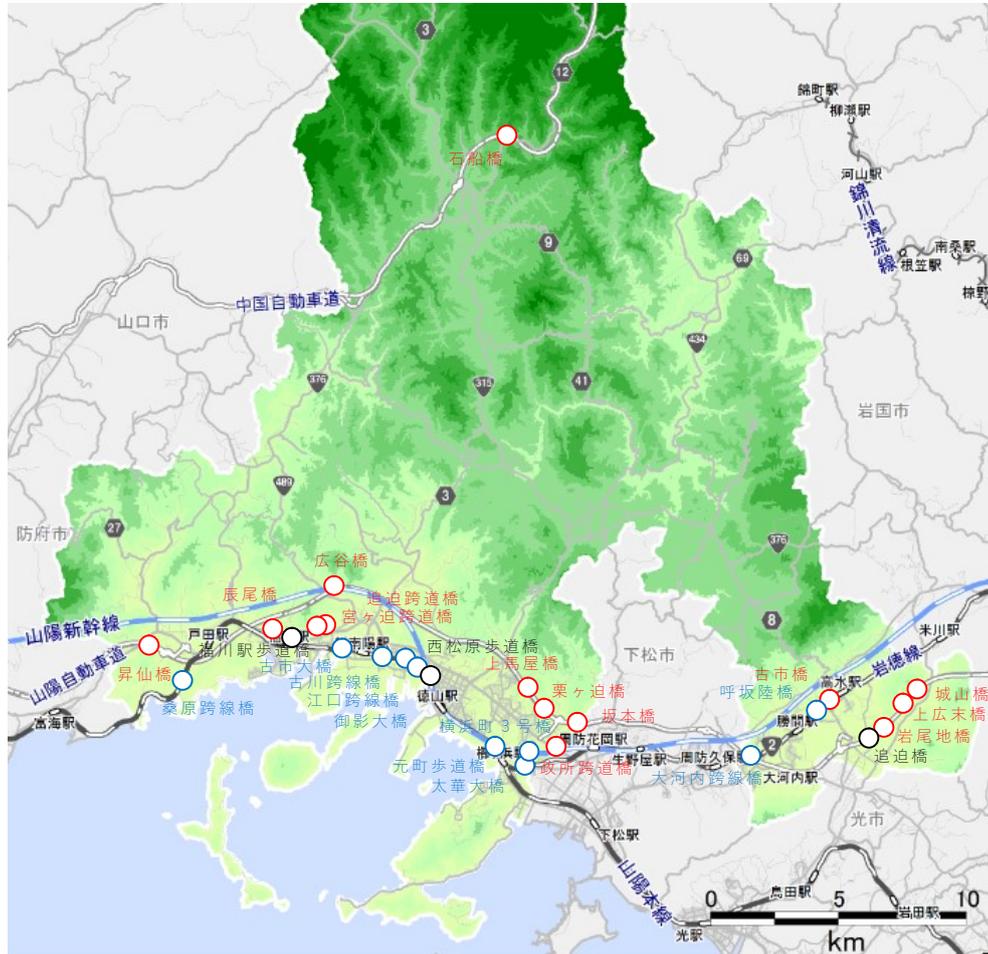


図2-5 位置図（市内の第1次緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋と鉄道を跨ぐ跨線橋）

## (2) 橋梁の健全度

橋梁定期点検は、平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令（平成26年国土交通省令第39号）が施行され、点検を適正に行うために必要な知識および技能を有する者が5年に1回の頻度で近接目視による点検を行うことを基本とし、健全度の診断を行うと共に点検、診断の結果を記録・保存することが義務付けられました。

平成26年度からの5年間で1巡点検した結果、健全な橋梁（区分Ⅰ）が1割、予防保全段階の橋梁（区分Ⅱ）が7割、早期措置段階の橋梁（区分Ⅲ）が2割となり、緊急措置が必要な橋梁（区分Ⅳ）はありませんでした。（図2-6）

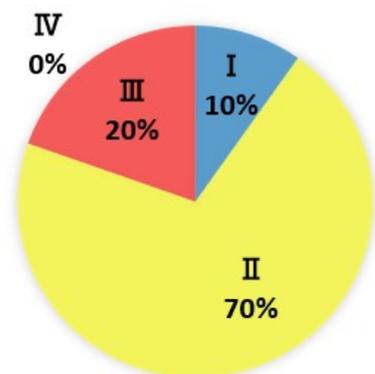


図2-6 近接目視点検結果

【橋種類別の健全度】（図2-7）

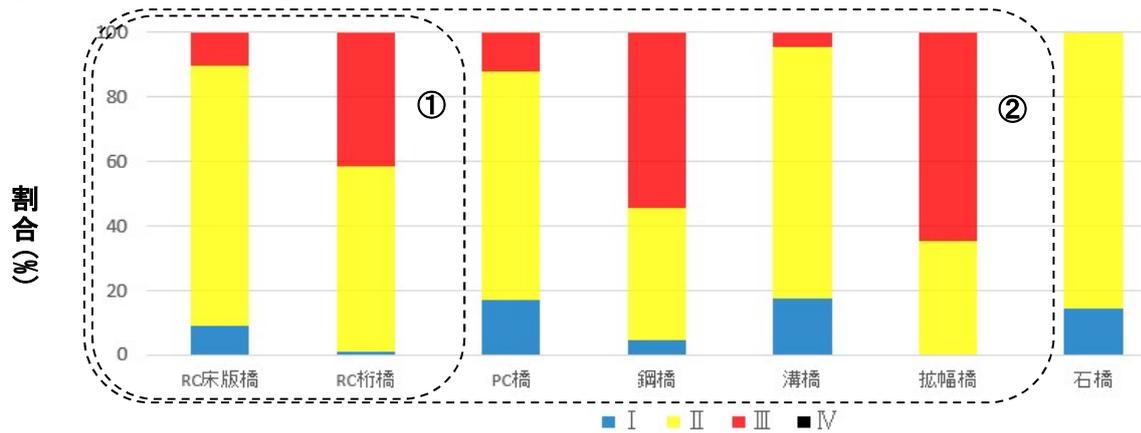


図2-7 橋種類別の健全度

① RC橋の健全度（RC床版橋とRC桁橋）（写真2-2）

構造の単純なRC床版橋は相対的に健全度が高い一方、RC桁橋の健全度が低い傾向にあります。これは、建設年の古い橋梁が多いことや建設から維持管理に至るまでの品質管理が不足していたものと考えられます。



写真2-2 RC床版橋とRC桁橋の剥離・鉄筋露出 ※補修済

② 構造が健全度に及ぼす影響（写真2-3,写真2-4）

鋼橋は、コンクリート橋（RC橋、PC橋）と比較して健全度が低い傾向にあります。これは、コンクリート橋より複雑な構造であることや塗装による防食機能が失われた後の劣化速度が速いことから、相対的に健全性が低くなっていると考えられます。



写真2-3 鋼桁の防食機能の劣化と桁端部の孔食 ※補修済

構造が単純な溝橋の健全度は比較的高く、供用中に橋の幅員を拡げるため等で異なった橋種を継ぎ足しているような拡幅橋は、構造が複雑となるため健全度は低い傾向にあります。



写真2-4 拡幅橋(奥：RC桁橋 手前：RC床版橋) ※補修済

③ 環境が健全度に及ぼす影響 (図2-8)

海上や海岸線から近い環境である塩害地域に架かる橋梁は健全度が低い傾向にあります。

④ 健全度に及ぼす外的要因 (図2-9)

橋梁毎の部位別の健全度は、上部工では床版より主桁の健全度が低い傾向にあります。これは、生活道路である市道の性質上、重交通が比較的少ないことから、活荷重のような外力による損傷はほとんどなく、経年変化や桁端部・地覆からの漏水による影響が大きいことが考えられます。

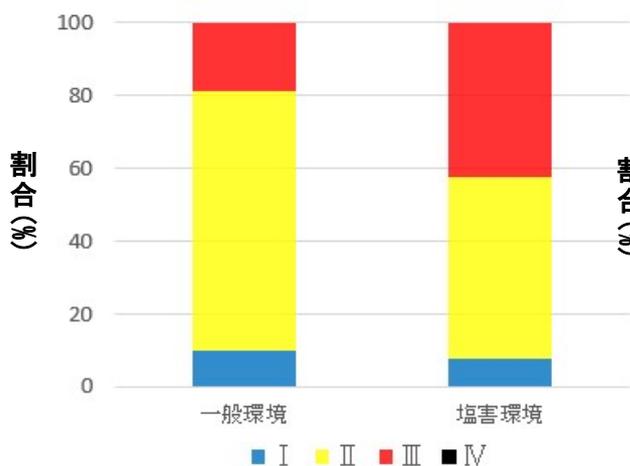


図2-8 環境の違いによる健全度

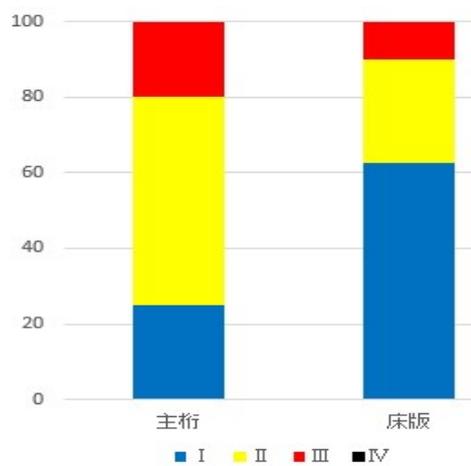


図2-9 主桁と床版の健全度

漏水は、上部工だけでなく、下部工や支承周りが劣化する原因の1つともなるため、橋面防水工や伸縮装置の取替、排水装置や水切り設置等の対策は、長寿命化の観点から重要となります。(写真2-5,写真2-6)



写真2-5 伸縮装置の損傷



写真2-6 排水対策工

## 2-2 橋梁点検

橋梁点検（定期点検）は以下の方法で行い、橋梁の健全度を4段階で評価します。

- ① 委託点検
- ② 職員点検

平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令（平成26年国土交通省令第39号）が施行され、点検を適正に行うために必要な知識および技能を有する者が5年に1回の頻度で近接目視による点検を行うことを基本とし、健全度の診断を行うことおよび点検、診断の結果を記録・保存することが義務付けられました。

橋梁点検（定期点検）は委託点検と職員点検を併用（表 2-1）します。跨線橋や跨道橋については、各々の交差施設の管理者と協議の上、点検計画を策定します。

表 2-1 点検方法

点検方法	対象橋梁
委託点検	職員点検以外の橋梁
職員点検	橋梁点検車・高所作業車・小型船舶等特殊な機材を用いない橋梁 床版橋や溝橋等の構造が単純な小規模橋梁

点検の結果、早期措置や経過観察が必要と判断された橋梁については、必要に応じて補間点検を実施し、災害や事故等の発生時には、緊急点検も実施します。

### ・補間点検

早期措置が必要と判断された橋梁のうち、補修・補強・更新等を実施するまでの経過観察として、ポイントを絞った点検（損傷進展の確認を行う簡易点検）や橋梁全体の安全性に異状がないか遠望目視点検を実施します。

### ・緊急点検

災害時には周南市の地域防災計画（最新版）に準じて緊急点検を実施します。

事故等により突発的に損傷した場合や類似構造に問題を及ぼす損傷が発現した場合は、同様に緊急点検を実施します。

## 2-3 維持管理の課題と課題解決に向けた取組

### (1) 維持管理の課題

現在、周南市のインフラ維持管理では、全国の地方自治体で共通の課題に例外なく「①財政力不足」・「②人員不足」・「③技術力不足」に加え、「④情報管理」の課題を抱えています。

### (2) 課題解決に向けた取組

このように、予算・体制・技術が不足する与条件の中、補助・交付金制度の活用や官学連携により予算・技術を補うと共に周南市の橋梁長寿命化修繕計画の推進に必要な体制を構築するために、以下の取り組みを推進します。

- ① 橋梁長寿命化を専門に取り扱う部署の新設
- ② 技術者・技能者の育成（技術職員、設計業者・施工業者）
- ③ 新技術の活用
- ④ 情報の使用性向上と可視化
- ⑤ 産・官・学・民の連携による協働インフラメンテナン스의推進
- ⑥ 集約化・撤去の検討

### (1) 維持管理の課題

#### ① 財政力不足

前回の長寿命化修繕計画では、策定後の近接目視点検の結果、想定以上に損傷が進行している橋梁の数が多いことが判明し、早期措置としての事後保全に追われるため、計画通りに予防保全による長寿命化が進捗しない状況が続いています。また、跨線橋や跨道橋等にかかる事業費も想定より大きく、これらが財源を圧迫する一因ともなっています。

#### ② 人員不足

現在の職員配置では、点検や軽微な補修すら直営で対応することは不可能であり、点検診断から補修まで全て外部委託に依存せざるを得ない状況が続きました。

技術伝承や次世代の担い手確保の観点からも点検や軽微な補修を直営で実施できる最低限の人員配置が急務です。

#### ③ 技術力不足

橋梁補修工事・新設工事は特殊であり、事例も少ないことから経験を有した技術系職員が少なく、点検診断・設計監理・工事監理全ての分野で技術伝承が困難となっています。

#### ④ 情報管理

これまでの周南市の橋梁における竣工・維持管理に関する図面や調査設計資料は紙媒体が多く、維持管理の基礎資料として使用しづらい状況となっています。更に維持管理履歴が不明な場合は、過去の維持管理を推察・仮定しながら調査設計する必要があり、大きなロスとなることがあります。

また、事業進捗等、インフラ維持管理の現状を情報発信できていないため、インフラメンテナンスへの投資や重要性が市民に伝わらず、メンテナンスサイクルが良好に回らない現状にあります。

このような諸課題の改善のために、今後、周南市では以下の取り組みを行っていきます。

### (2) 課題解決に向けた取組

#### ① 橋梁長寿命化を専門に取り扱う部署の新設

##### 【橋りょう長寿命化推進室の新設】

橋梁に特化した組織を新設することで、人員確保と技術伝承を図ります。

##### 【職員点検の導入】(図 2-10)

推進室や土木技術系職員単位で職員点検を推進することで、コストの縮減と職員の技術力向上を図ります。

### やってみよう橋梁定期点検 (RC床版橋編)

国土交通省中国地方整備局

2わかる! 2かえる! 講習を めざします!



図2-10 定期点検の参考資料 (国土交通省中国地方整備局)

#### ② 技術者・技能者の育成 (職員、設計業者・施工業者)

##### 【講習会の活用】

職員自らが国や県が主催する橋梁点検や補修に関する講習会に参加することで技術力向上を図ると共に地元業者にも同様の講習会等への積極的な参加を促し、設計・施工品質の向上を図ります。

### 【資格取得の推進】（図2-11）

山口県では、産官学が協働してインフラ再生技術者を育成する場として、橋梁・トンネルの維持管理についての学び直しの機会として、実務に必要な知識と技術の習得を目指した「社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座」が2015年から開催されており、講座の受講と修了認定試験に合格することで国土交通省登録資格が得られる仕組みとなっています。周南市では、インフラメンテナンスに携わる職員はこのような資格取得による技術研鑽に努めます。（2019年度末、4名取得）



図 2-11 メンテナンスエキスパート山口の仕組み

### 【点検診断審査会の実施】（写真2-7）

毎年の点検診断結果は管理者と点検者で実施する審査会の中で確定させます。審査会を通じて技術的知見・ノウハウ、視点の共有を行うことで、暗黙知（主観的・個人的、経験・勘、場当たりの）を形式知（客観的・組織的、マニュアル化・論理的）へ転換させます。



写真 2-7 点検診断審査会

【構造物の品質確保】(表2-2)

新設構造物における初期品質の確保は維持管理に大きく影響します。このため、コンクリート構造物の設計・施工時には、山口県が提唱する「コンクリート構造物品質ガイド」等の考え方を積極的に取り入れます。(以下は施工における一例である「施工状況把握チェックシート」)

表2-2 施工状況把握チェックシートと活用状況

H28.4版

様式4 施工状況把握チェックシート記載例

【施工状況把握チェックシート(コンクリート打込み時)】

地区	徳山		工事名	市道●●線〇〇橋補修工事		工区	1	
構造物名	〇〇橋 A1橋台		部位	たて壁		リフト	2	
受注者	〇〇建設(株)		確認者	監督員 〇〇〇〇				
配合	27-8-20BB		確認日時	2020/4/1(水) 7:30~13:30				
打込み開始時刻	予定	8:00	実績	8:10	打込み開始時気温	22.0℃	天候	曇のち晴
打込み終了時刻	予定	12:00	実績	12:20	打込み量(m³)	80	リフト高(m)	3.0
施工段階	チェック項目					メモ	記述	確認
準備	運搬装置・打込み設備は汚れていないか。						-	○
	型枠面は湿らせているか。					施工計画書や打合せから事前に把握できた内容をメモする。	-	○
	型枠内部に、木屑や結束線の異物はないか。						-	※1
	かぶり内に結束線はないか。					臨場時に把握した数値を記入。	-	○
	硬化したコンクリートの表面のレイタンス等は取り除き、ぬらしているか。						-	○
	コンクリート打込み作業人員(※)に余裕を持たせているか。						8人	○
	予備のバイブレータを準備しているか。					使用4台 予備1台	使用4台 予備1台	○
運搬	発電機のトラブルがないよう、事前にチェックをしているか。						-	○
	練り混ぜてから打ち終わるまでの時間は適切であるか。						50~60分	○
打込み	ポンプや配管内面の潤滑性を確保するため、先送りモルタルの圧送等の処置を施しているか。						-	○
	鉄筋や型枠は乱れていないか。						-	○
	横移動が不要となる適切な位置に、コンクリートを垂直に降ろしているか。						-	○
	コンクリートは、打込みが完了するまで連続して打ち込んでいるか。						-	○
	コンクリートの表面が水平になるように打ち込んでいるか。						-	○
	一層の高さは、50cm以下としているか。					50cm×6層	50cm	○
	2層以上に分けて打ち込む場合は、上層のコンクリートの打込みは、下層のコンクリートが固まり始める前に行っているか。						-	○
締固め	ポンプ配管等の吐出口から打込み面までの高さは、1.5m以下としているか。					約2m→ 1m以下	※2	○
	表面にブリーディング水がある場合には、これを取り除いてからコンクリートを打ち込んでいるか。						-	○
	バイブレータを下層のコンクリートに10cm程度挿入しているか。					50cm, 60cm 位置に挿入	-	○
	バイブレータを鉛直に挿入し、挿入間隔は50cm以下としているか。					型枠に50cm 間隔で挿入	-	○
	バイブレータの振動時間は5~15秒としているか。					目安8秒	6秒~10秒	○
	締固め作業中に、バイブレータを鉄筋等に接触させていないか。						-	○
	バイブレータでコンクリートを横移動させていないか。					養生については、 後日記入をする。	-	○
養生	パイプレータは、穴が残らないように徐々に引き抜いているか。						-	○
	硬化を始めるまでに乾燥するおそれがある場合は、シートなどで日よけや風よけを設けているか。						-	○
	コンクリートの露出面を湿潤状態に保っているか。					表面養生剤 蓋布	-	○
要改善事項等	湿潤状態を保つ期間は適切であるか。					10日間	10日間以上	○
	型枠および支保工の取外しは、コンクリートが必要な強度に達した後であるか。					5.0N/mm²	5N/mm²以上	○



様式3 施工状況把握チェックシート(コンクリート打込み時) H28.4版

業務名	規画中活用	工事名	市道緑野中央線補修工事	工区				
構造物名	原橋 A1橋台	部位	たて壁	リフト	2			
受注者	共同企業(株)	確認者						
配合	27-8-20BB	確認日時	2020/4/1(水) 8:30~					
打込み開始時刻	予定 8:00	打込み開始時気温	天候					
打込み終了時刻	予定 12:00	打込み量(m³)	約20	リフト高(m)	2.2			
施工段階	チェック項目					メモ	記述	確認
準備	運搬装置・打込み設備は汚れていないか。						-	○
	型枠面は湿らせているか。						-	○
	型枠内部に、木屑や結束線の異物はないか。						-	○
	かぶり内に結束線はないか。						-	○
	硬化したコンクリートの表面のレイタンス等は取り除き、ぬらしているか。						-	○
	コンクリート打込み作業人員(※)に余裕を持たせているか。					8人		○
	予備のバイブレータを準備しているか。					使用4台 予備1台		○
運搬	発電機のトラブルがないよう、事前にチェックをしているか。						-	○
	練り混ぜてから打ち終わるまでの時間は適切であるか。						-	○
打込み	ポンプや配管内面の潤滑性を確保するため、先送りモルタルの圧送等の処置を施しているか。						-	○
	鉄筋や型枠は乱れていないか。						-	○
	横移動が不要となる適切な位置に、コンクリートを垂直に降ろしているか。						-	○
	コンクリートは、打込みが完了するまで連続して打ち込んでいるか。						-	○
	コンクリートの表面が水平になるように打ち込んでいるか。						-	○
	一層の高さは、50cm以下としているか。					50cm	50cm	○
	2層以上に分けて打ち込む場合は、上層のコンクリートの打込みは、下層のコンクリートが固まり始める前に行っているか。						-	○
締固め	ポンプ配管等の吐出口から打込み面までの高さは、1.5m以下としているか。					約2m→ 1m以下	※2	○
	表面にブリーディング水がある場合には、これを取り除いてからコンクリートを打ち込んでいるか。						-	○
	バイブレータを下層のコンクリートに10cm程度挿入しているか。					50cm, 60cm 位置に挿入		○
	バイブレータを鉛直に挿入し、挿入間隔は50cm以下としているか。					型枠に50cm 間隔で挿入		○
	バイブレータの振動時間は5~15秒としているか。					目安8秒	6秒~10秒	○
	締固め作業中に、バイブレータを鉄筋等に接触させていないか。						-	○
	バイブレータでコンクリートを横移動させていないか。					養生については、 後日記入をする。		○
養生	パイプレータは、穴が残らないように徐々に引き抜いているか。						-	○
	硬化を始めるまでに乾燥するおそれがある場合は、シートなどで日よけや風よけを設けているか。						-	○
	コンクリートの露出面を湿潤状態に保っているか。					表面養生剤 蓋布		○
要改善事項等	湿潤状態を保つ期間は適切であるか。					10日間	10日間以上	○
	型枠および支保工の取外しは、コンクリートが必要な強度に達した後であるか。					5.0N/mm²	5N/mm²以上	○

※コンクリート打込み作業人員・・・コンクリートの打込み・締固め作業時の人員のうち、直接作業に携わらない者(監理・主任技術者やポンプ車運転手等)を除いた人員

様式4-1

### ③ 新技術の活用

インフラ長寿命化の需要拡大に伴い、日進月歩で新技術が開発されています。

#### 【調査点検における新技術の導入】（写真2-8）

周南市では、タブレット端末を用いた点検やドローンを活用した点検等の新技術を導入することで直営点検の合理化を図ります。

委託点検においても、コストダウンや効率化が見込まれる点検支援技術の導入を検討し、点検作業の効率化や費用縮減に努めます。



写真2-8 新技術の導入

#### 【施工における新技術・新工法の導入】

周南市では、コストダウンや効率化が見込まれる新技術・新工法に係る試験施工のフィールド提供を行う等で、積極的活用を検討するとともに、職員の技術的知見の拡大に努めます。

### ④ 情報の使用性向上と可視化

#### 【データベースの活用】（図2-12）

周南市では、点検結果や措置履歴を記録・整理するデータベースを構築してきました。今後はさらに各種紙媒体のデータを電子化することで、維持管理データの使用性を向上させ、そのデータを現場で活用できる仕組みを構築していきます。

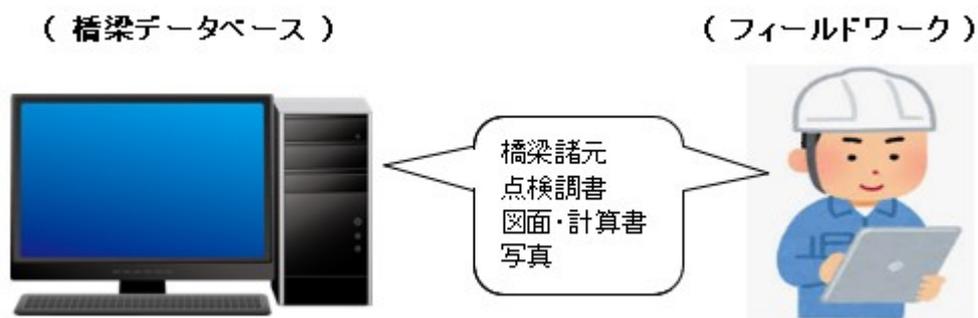


図 2-12 データベースの構築

### 【補修履歴板の設置】（写真2-9）

橋長15m以上の橋梁補修工事において、補修履歴板の設置を行うことで補修情報を可視化し、現地調査・設計の効率化を図ります。

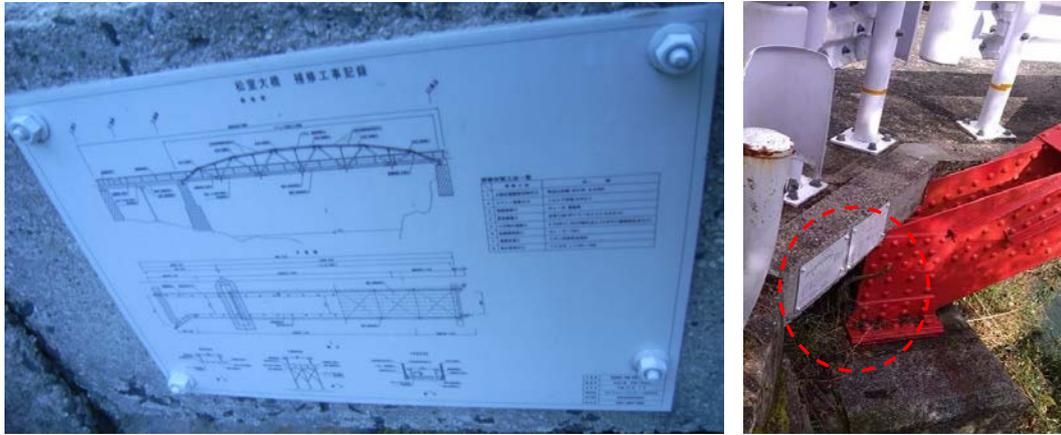


写真2-9 補修履歴板と設置例

### 【点検・措置の可視化】（別紙参照）

定期点検結果や措置状況等をホームページ上に公表することで、事業の理解促進を図ります。

## ⑤ 産・官・学・民の連携による協働インフラメンテナンスの推進

### 【しゅうなん通報アプリ】（図2-13）

周南市では、平成30年度より住民による道路の異状通報システム「しゅうなん通報アプリ」を導入しています。今後もこれらのPRや橋梁メンテナンスへの活用の有意性を市民に発信していき、アプリ活用を推進することで維持管理の効率化を図ります。



図2-13 しゅうなん通報アプリの仕組み

## 【橋守活動】

周南市には、産・官・学・民の有志が連携し、簡易な点検や清掃といった「いつでも」・「どこでも」・「誰でも」・「簡単に」日常生活の延長線上で取り組めるインフラメンテナンス活動に取り組む任意団体（通称：橋守隊）があります。コンセプトは図2-14に示す通りであり、行政コストを抑制しながら劣化要因の早期発見・除去や延命化を図る活動です。（写真2-10）

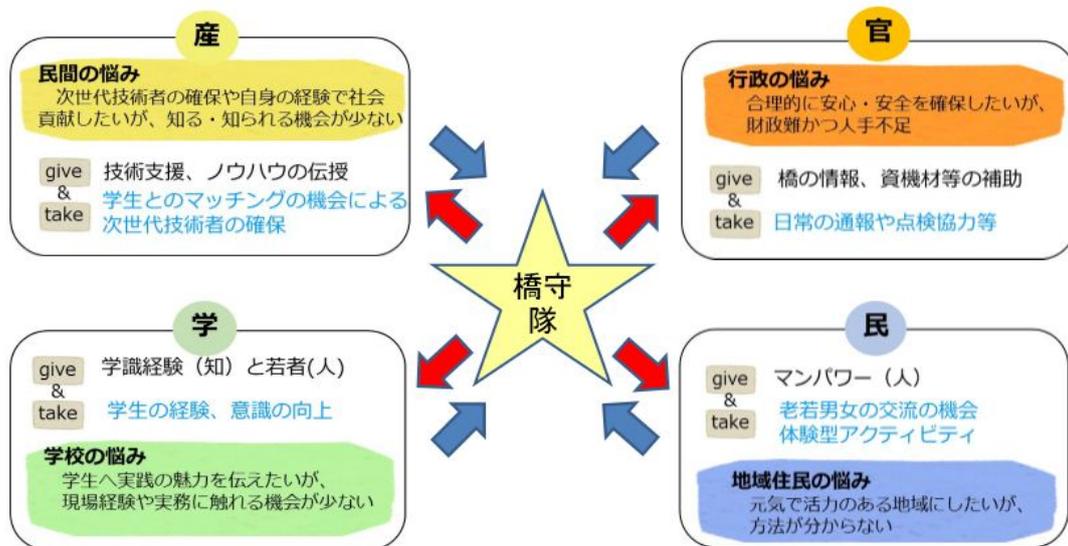


図2-14 橋守隊のコンセプト



写真2-10 産・官・学・民が連携した清掃活動、点検活動

周南市は、こういった団体・組織と連携し、施設管理者としてフィールドや資機材を提供・支援することにより、協働によるインフラメンテナンスを推進し、活動の拡がりにも期待します。

更に事業に対する市民の理解促進を図るため、見学会や体験イベントにより維持管理の重要性の啓発に取り組んでいきます。（写真2-11）



写真2-11 市民向け現場見学会、補修体験

### ⑥ 集約化・撤去の検討

供用開始当時に比べ利用状況が著しく減少している橋梁もあることから、長期的な維持管理にかかるコストの縮減を図るため、現在の利用実態や迂回路等の状況を考慮しながら、橋の集約化・撤去について検討します。

## 3 計画策定の考え方

### 3-1 健全度評価

健全度とは橋梁の各部材の健全度を表す指標のことで、現状の健全度は定期点検により得られた損傷区分に応じて4段階で評価します。

現状の健全度は、定期点検により得られた区分に応じて、表3-1に示す4段階で評価します。

表3-1 道路橋毎の健全性の診断（道路橋定期点検要領H31.2）

判定区分		判定内容
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

「部材単位の健全性」における措置の基本的な考え方は表3-2の通りとし、部材毎の健全性の診断結果を踏まえて道路橋毎の健全性を総合的に診断します。

表3-2 措置の基本的な考え方（道路橋定期点検要領H31.2）

判定区分	基本的な考え方
I	監視や対策を行う必要のない状態
II	状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態
III	早期に監視や対策を行う必要がある状態
IV	緊急に対策を行う必要がある状態

評価に基づく「措置」には、補修や補強などの道路橋の機能や耐久性等を維持又は回復するための対策のほか、撤去、定期的あるいは常時の監視、緊急に措置を講じることができない場合などの対応として通行規制・通行止めも含まれ、最適な方法を管理者が総合的に判断することとなります。

ここで、措置の1つとされる「監視」とは、対策を実施するまでの期間、その適切性を確認した上で、変状の挙動を追跡的に把握し、以て道路橋の管理に反映するために行うものと位置付けられています。したがって、優先順位をつけて措置していく中で、経過観察する橋梁も補間点検等で監視の頻度を密にすることにより、措置を推進していきます。

健全度を評価する損傷の種類は、部材区分ごとの複数の損傷の種類のうち、次頁（表3-3）に示す損傷が進行することで構造の安全性に影響を及ぼすと考えます。

表3-3 部材の健全度を評価する損傷の種類

部材区分		損傷の種類	
上部工	鋼	主桁	腐食、塗装劣化、防食機能の劣化
			亀裂、破断、変形
			ボルトの腐食、ゆるみ、脱落
		床組・鋼床版	腐食、塗装劣化、防食機能の劣化
			亀裂、破断、変形
			ボルトの腐食、ゆるみ、脱落
	コンクリート	主桁・横桁	ひびわれ
			うき、剥離、欠損、鉄筋露出
			遊離石灰、漏水(錆汁)
			異常な音、振動、たわみ
			補強・補修材(鋼板接着部等)の損傷
		床版・間詰め	床版のひびわれ
			うき、剥離、欠損、鉄筋露出
			遊離石灰、漏水(錆汁)
抜け落ち			
補強・補修材(鋼板接着部等)の損傷			
下部工	橋台・橋脚	ひびわれ	
		うき、剥離、欠損、鉄筋露出	
	基礎	漏水、滞水、堆砂	
支承部	支承部	洗掘、沈下、傾斜	
		腐食、亀裂、破断、変形	
		ボルトの腐食、ゆるみ、脱落	
その他	舗装	沓座モルタルのひびわれ、欠損	
		ひびわれ、ポットホール	
	伸縮装置	路面の凸凹(伸縮装置部の段差など)	
	地覆	変形、破損、遊間異常	
	防護柵(高欄)	ひびわれ、欠損	
	排水装置	防護柵(高欄)の腐食、変形、欠損、ボルトの腐食、ゆるみ、脱落	
	落橋防止システム	腐食、変形、つまり	
		腐食、変形、欠損	

## 3-2 保全区分と管理水準の設定

### (1) リスクマネジメント

本計画は、短期的には「健全度優先型」の維持管理を行い、予防保全へ移行した段階で、「重要度優先型」に切り替えます。

### (2) 保全区分と管理水準の設定

橋梁を5つの保全区分を設定し、保全区分に応じた管理水準を設定することで合理的な維持管理を行います。

グループ①	重要施設を跨ぐ橋梁 (24 橋)	⇒ 保全区分 1
グループ②	第三者影響度の大きい橋梁 (6 橋)	⇒ 保全区分 2
グループ③	防災・安全上重要な橋梁 (97 橋) まちづくり計画上重要な橋梁(78 橋)	⇒ 保全区分 3
グループ④	一般的な橋梁 (403 橋)	⇒ 保全区分 4
グループ⑤	経過観察する橋梁(197 橋)	⇒ 保全区分 5

管理水準は、保全区分ごとに以下のように設定し、現在、早期措置が必要と判断される橋梁の措置が完了後、劣化予測による将来の健全度が管理水準に達した時点、もしくは達する前に措置を実施します。

管理水準は保全区分 1～4 は早期措置段階の橋梁を発生させないことを目標とし、保全区分 5 は安全性を確認しながら、使い切ることを目標とします。

【保全区分 1】 予防保全型：関係機関との協議・調整完了後、順次措置

【保全区分 2】 予防保全型：第三者に影響を及ぼす損傷の対策を最優先に措置

【保全区分 3】 予防保全型：損傷程度が軽微な段階で措置

【保全区分 4】 予防保全型：損傷程度が軽微な段階で措置

【保全区分 5】 事後保全型：監視強化し、使用性や安全性が確保できなくなる前に措置

## (1) リスクマネジメント

リスクマネジメントの考え方を橋梁維持管理に当てはめた時、そのリスク（落橋や通行規制等）は、その事象が発生した時の被害規模（重要度）と発生確率（健全度）により表現でき、そのマネジメントは、リスクの捉え方により「健全度優先型」か「重要度優先型」に大別できます。周南市では1巡目点検の結果、早期措置が必要と判断された橋梁が多いことから、短期的（概ね15年）には事後保全が主体となる「健全度優先型」とし、管理する橋梁の健全度を高めることを最優先とします。それらの必要な措置を終えた段階で予防保全が主体となる「重要度優先型」に転換していきます。（図3-1）

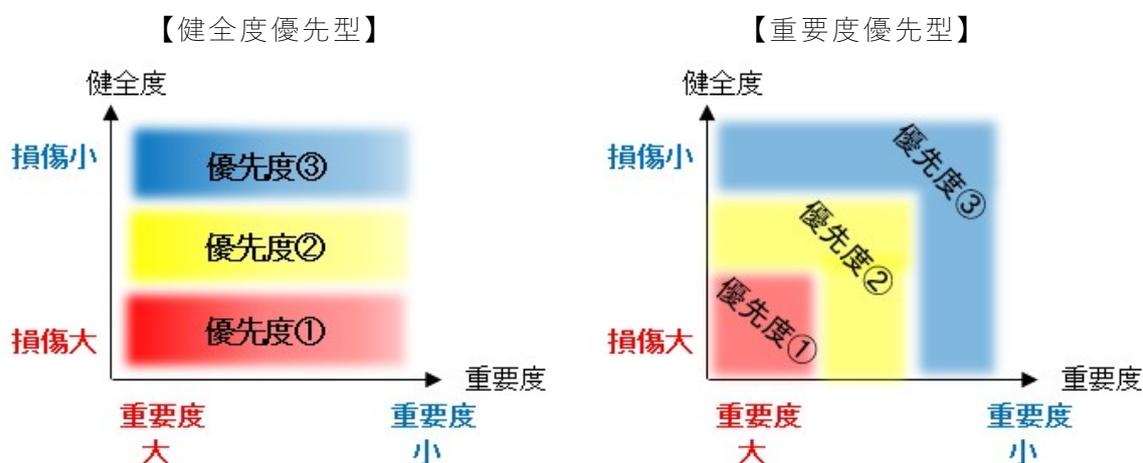


図3-1 健全度優先型と重要度優先型のイメージ

## (2) 保全区分と管理水準の設定

周南市では、小規模な橋梁から大規模な橋梁まで多様な橋梁を管理しています。これらの橋梁をすべて同水準で維持管理することは合理的ではありません。例えば、舗装点検要領（H28.10 国土交通省道路局）（図3-2）によれば、道路をA～Dの4分類で区分しています。

特性	分類	主な道路 (イメージ)
・高規格幹線道路等 (高速走行など求められるサービス水準が高い道路)	A	高速道路
・損傷の進行が早い道路等 (例えば、大型車の交通量が多い道路)	B	直轄国道
・損傷の進行が緩やかな道路等 (例えば、大型車の交通量が少ない道路)	C	補助国道・県道
・生活道路等 (損傷の進行が極めて遅く 占用工事等の影響が無ければ長寿命)	D	政令市一般市道、市町村道

図3-2 舗装点検要領の区分

ここで、周南市の橋梁も個々の特性や役割により5つの保全区分に分類し、保全区分に応じた管理水準を設定することで合理的な維持管理を行います。(表3-4, 図3-3)

表3-4 橋梁の保全区分と維持管理手法

保全区分	特性	内容	維持管理手法	修繕計画
1	重要施設を跨ぐ橋梁 (24 橋)	J R、緊急輸送道路 (1 次) を跨ぐ橋梁	予防保全型	対外調整に基づく個別計画
2	第三者影響度の大きい橋梁 (6 橋)	緊急輸送道路 (2 次) を構成する橋梁、市道を跨ぐ跨道橋		第三者に影響を及ぼす損傷の対策を最優先
3	防災・安全上重要な橋梁 (97 橋)	迂回路が無い (遠い) 橋 (区分 1,2 を除く)		早期措置が必要な橋梁を対策後、速やかに予防保全へ移行
	まちづくり上重要な橋梁 (78 橋)	「都市計画道路に指定されている路線地域」or「居住促進区域、都市機能誘導区域の範囲」 (区分 1,2 を除く)		
4	一般的な橋梁 (403 橋)	一般的な橋梁 (区分 1,2,3,5 を除く)		
5	経過観察橋梁 (197 橋)	小規模な橋梁や経過観察する方針とした橋梁	事後保全型	更新 用途変更・廃止等

※保全区分5に分類される橋梁について、経過観察を基本とするが、延命化が優位な場合は適切に措置します。また、事後保全型維持管理が優位となる場合があるため、予防保全型の維持管理へ移行した後も、比較検討の上、維持管理手法を決定します。

※措置のレベルは、ライフサイクルコストの観点と損傷の種類や程度に応じ、安全性を確保できるように適切に決定します。

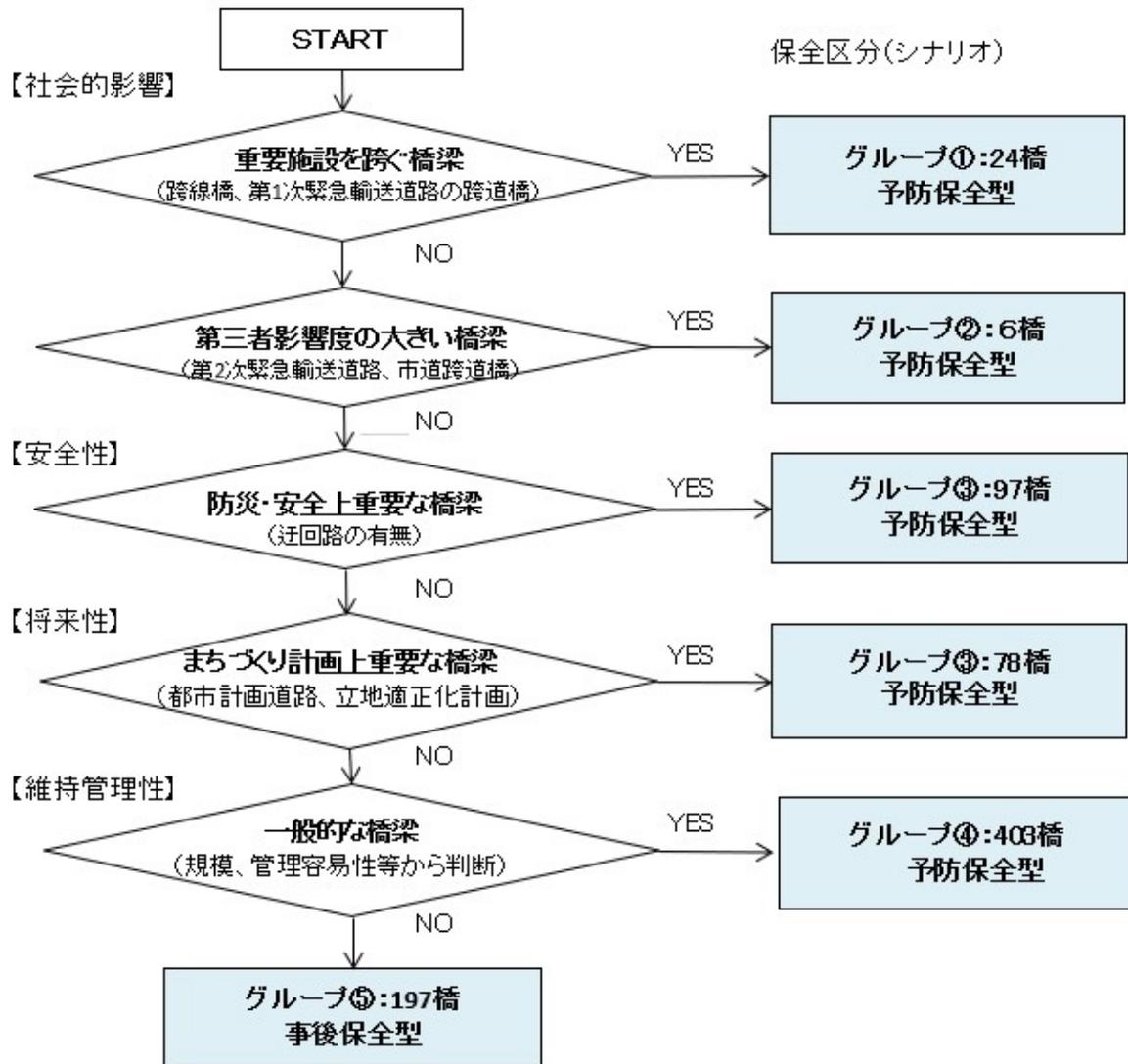


図3-3 橋梁の保全区分の決定フロー

### 3-3 対策内容と実施時期

#### (1) 対策内容

##### ① 判定区分Ⅳの橋梁

把握した段階で緊急的に応急措置を講じます。

##### ② 判定区分Ⅲの橋梁

事後保全措置を講じることで健全性をⅠまたはⅡに改善します。

##### ③ 判定区分Ⅱの橋梁

予防保全措置を講じることで健全性をⅠに改善します。

##### ④ 判定区分Ⅰの橋梁

健全性を維持するために経過観察します。

#### (2) 実施時期

管理水準と総合重要度を基に、優先順位を考慮しながら実施時期を計画します。

#### (1) 対策内容

##### ① 判定区分Ⅳ

緊急措置段階と判断された橋梁であるため、速やかに最低限の安全性を確保するために応急措置を講じた後、恒久対策を講じます。

##### ② 判定区分Ⅲ

早期措置段階と判断された橋梁であるため、安全性を確保するための物理的措置を講じます。

##### ③ 判定区分Ⅱ

予防保全段階と判断された橋梁であるため、きめ細やかな措置を講じることで、健全性を維持・改善します。

##### ④ 判定区分Ⅰ

健全と判断された橋梁であるため、経過観察を行い、健全性を維持します。

但し、橋梁維持管理の厳しい状況を踏まえると、優先順位を付けながら対策していかなければなりません。

物理的な対策を講じるまでの間、必要に応じて、監視強化（点検頻度の向上）等の措置も講じていきます。

また、用途変更（荷重制限等）、用途廃止（統廃合・集約化等）する事例も全国的に増えてきており、周南市でも必要に応じて地域との合意形成を図りながら用途変更（荷重制限等）、用途廃止（統廃合・集約化等）する維持管理手法も検討していきます。

## (2) 実施時期

図 3-4 に示す優先順位を基本に実施時期を別紙（添付資料：個別施設計画）のとおり計画します。

保全区分 1 の橋梁は、周南市が管理しない重要施設を跨ぐ橋梁であるため、対外調整が必要となります。したがって、個別に協議を行い、対外調整が完了次第、適切に対策を実施します。保全区分 2～5 の橋梁については、重要度を評価し、優先順位に従って順次対策を実施します。

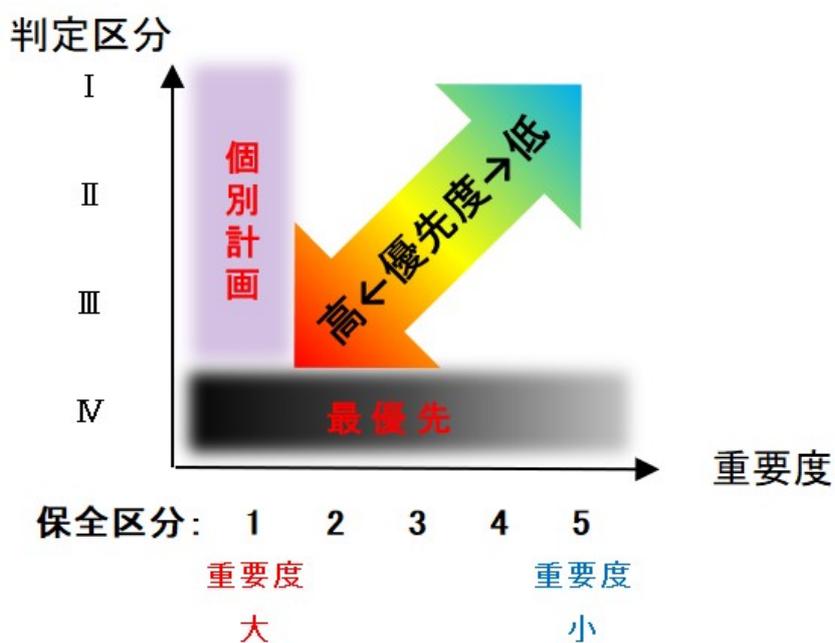


図3-4 本計画におけるグルーピング

具体的な対策事例を写真3-1～3-4に示します。



写真3-1 補修(予防保全)の事例 ～ 左：水切り設置工、右：剥落対策工



写真3-2 補修(事後保全)の事例 ～ 塗装塗替工



写真3-3 更新(事後保全)の事例 ～ 撤去・更新工



写真3-4 日常の維持管理

### 3-4 劣化予測の方法

#### (1) 劣化予測の方法

劣化予測式は、建設年と健全度の関係式とし、「寿命設定」（二次関数：曲線）による手法で表現します。

#### (2) 個別の橋梁の劣化予測

個別の橋梁の健全度は、劣化予測式を補正することで推定します。

#### (1) 劣化予測の方法

劣化予測式は、「寿命設定」「劣化予測式（理論式）」「点検結果の統計分析」「遷移確率」等による方法がありますが、1巡目の点検結果しかないことから、高度な予測式や統計分析手法を用いても高い精度が期待できないと考えられます。したがって、本計画では、寿命設定による手法（前計画と同様）で表現します。なお、劣化現象は時間と共に加速する（線形的に低下しない）ものと仮定し、二次関数：曲線で表現します。（前計画は一次関数：直線）

今後、個別の橋梁毎にデータが蓄積されれば、他の劣化予測式の採用も検討します。

#### (2) 個別の橋梁の劣化予測

様々な特性を有する個々の橋梁に応じた劣化予測を必要があります。点検時の健全度に劣化予測式を反映させるため、劣化予測式が点検時の健全度を通るように基準式の傾きを保ったまま平行移動させて補正します。

措置のタイミングは点検結果が管理水準に到達した段階とし、措置後の健全度は補正分だけ劣化しているものとして評価します。

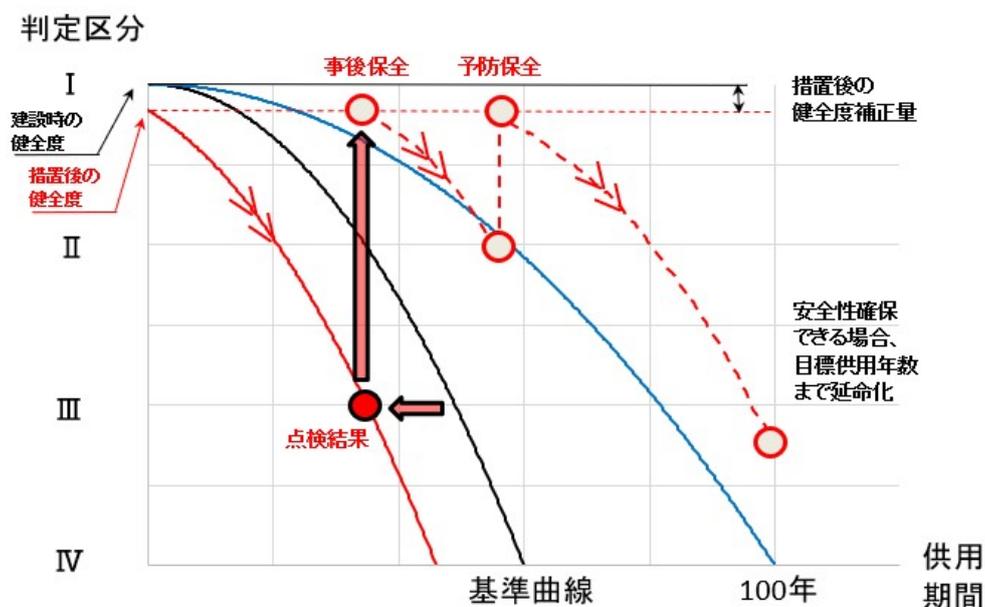


図3-5 補正方法の劣化予測のイメージ

### 3-5 橋梁の総合重要度の評価

措置が必要な橋梁の優先度は以下の指標により、総合的に評価します。

#### ① 橋梁の重要度

橋梁の重要度は、路線そのものの重要度を評価指標とし、項目毎に重みを考慮して評価します。

#### ② 損傷の深刻度

損傷の深刻度は、部材の健全度と損傷部位の重要度、経年変化の状況を評価指標とし、項目毎に重みを考慮して評価します。

長寿命化修繕計画に基づいて将来に生じる事業費を算定すると、計画の初期段階において損傷・劣化が進行している橋梁の措置が集中するため、事業費の増大が予測されます。このため、毎年度一定額の子算を設定し、その子算の範囲内に収まるように計画することで、年度ごとの事業費を平準化する必要があります。平準化にあたっては、措置が必要な橋梁の優先度の評価をします。なお、優先度については橋梁の重要度と損傷の深刻度に重み係数を考慮した総合重要度で評価します。(図3-6)

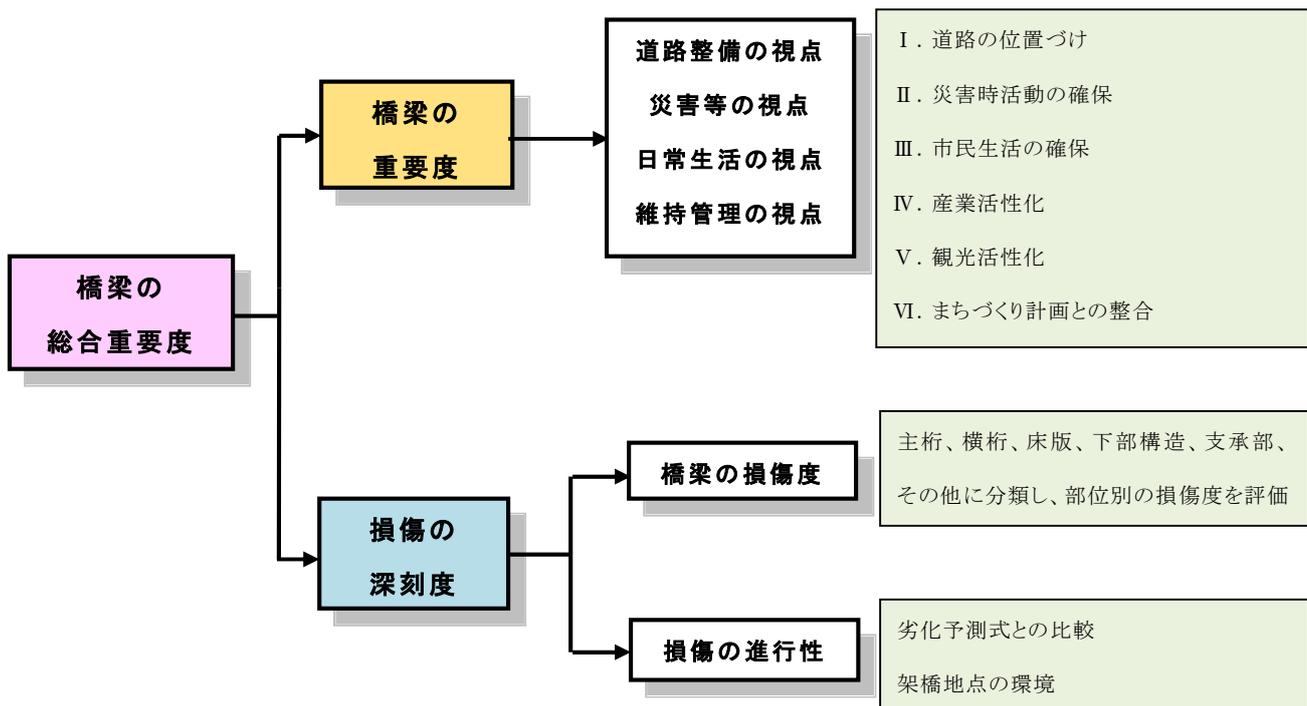


図3-6 総合重要度の評価

#### ① 橋梁の重要度

橋梁の重要度は、「道路整備の視点」「災害等の視点」「日常生活の視点」「維持管理の視点」から抽出した評価項目を点数化・重みを設定することにより評価します。(表3-5)

表3-5 橋梁の重要度の評価項目

評価項目		
上位項目	中位項目	下位項目
I. 道路の位置づけ	1. 道路種類	-
	2. 接続道路	-
	3. 道利用者数	-
II. 災害時活動の確保	1. 緊急輸送道路の指定	-
	2. 防災面への影響	① 災害時における通行経路の確保
		② 災害時における迂回経路の確保
③ ライフラインの確保		
3. 重要構造物への影響	① 橋梁、トンネルの通行機能確保	
III. 市民生活の確保	1. 公共サービスへの影響	① 公共施設へのアクセス性の確保
		② 教育施設へのアクセス性及び安全性の確保
		③ 緊急施設へのアクセス性の確保
		④ バス路線の確保
	2. 生活機会、地域交流への影響	① 地域コミュニティの確保
		② 地域拠点・生活拠点へのアクセス性の確保
3. 歩行者への影響	① 歩行者の安全確保	
IV. 産業活性化	1. 物流活動への影響	① 企業活動の確保
		② 大型車のすれ違い通行の確保
V. 観光活性化	1. 観光拠点への影響	① 観光施設へのアクセス性の確保
VI. まちづくり計画との整合	1. 都市計画道路の指定	① 都市計画整備への確保
	2. 立地適正化計画との整合	② コンパクトシティへのまちづくり確保

(周南市道路ストックマネジメント基礎データ作成業務委託 H30.10)

## ② 損傷の深刻度

損傷の深刻度は、橋梁の損傷度と損傷の進行性を点数化・重みを設定することにより評価します。

### 【橋梁の損傷度】

定期点検より得られる橋梁全体の健全度は四段階で評価するため、有意な差が表現しづらいことから、損傷部位により深刻度が異なると考え、部位毎に重み付けを設定して評価します。具体的には、「主桁」・「横桁」・「床版」・「下部構造」・「支承」・「その他」の項目で重み付けします。

### 【損傷の進行性】（表3-6,図3-7,図3-8）

想定する橋種毎の劣化予測式と比較して評価します。具体的には、健全度が劣化予測式を下回る場合は損傷の進行性があると判断します。

進行性を判断するための基準となる設計供用期間は、道路橋示方書（H29）では、適切な維持管理が行われることを前提として100年が標準とされていますが、過年度に建設された橋梁は現在要求される維持管理レベルとは異なることから、「減価償却資産の耐用年数等に関する大蔵省令（S43）」の考え方も踏まえて進行性を判断します。

また、塩害地域の橋梁の健全度は低い傾向にあることから、「道路橋示方書（H29）」を参考に海岸線から200m以内に位置する橋梁も進行性があると判断します。

表3-6 進行性の評価

項目	概要
劣化している橋梁	コンクリート橋は60年、それ以外の橋梁を45年の耐用年数と考え、それを寿命と置き換えて劣化予測式を設定し、この予測式より早く劣化している橋梁 ※根拠：減価償却資産の耐用年数等に関する大蔵省令（S43）
標準的な橋梁	上の予測式よりは劣化していないが、設計供用期間100年の劣化予測式に対して早く劣化している橋梁
健全な橋梁	設計供用期間100年の劣化予測式より劣化していない橋梁
塩害の影響を受ける橋梁	2-1 周南市の特性（2）塩害地域の橋梁の健全度を踏まえ、海岸線から200m以内に位置する橋梁 ※根拠：道路橋示方書（H29）

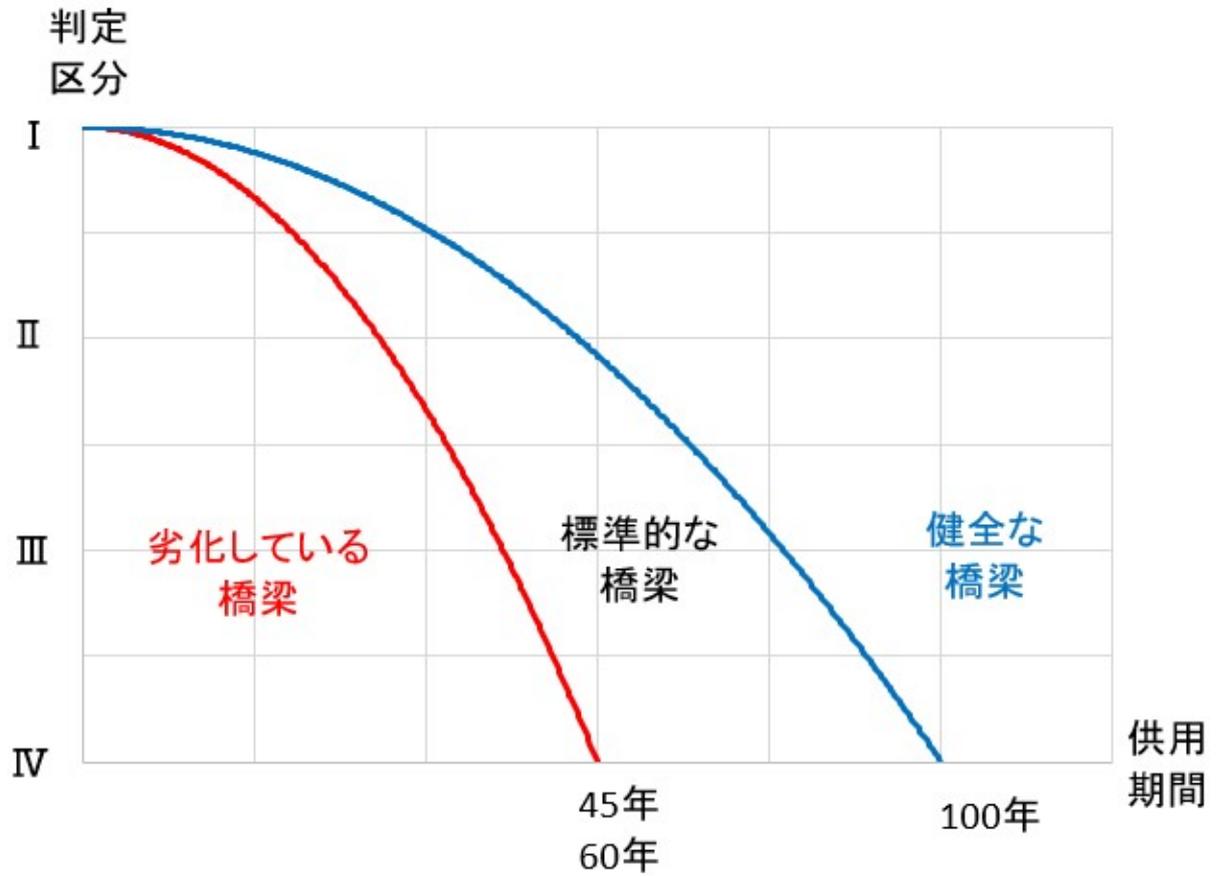


図3-7 損傷の進行性

表-6.2.3 塩害の影響地域

地域区分	地域	海岸線からの距離	塩害の影響度合いと対策区分	
			対策区分	影響度合い
A	沖縄県	海上部及び海岸線から100mまで	S	影響が激しい
		100mを超えて300mまで	I	影響を受ける
		上記以外の範囲	II	
B	図-6.2.1及び表-6.2.4に示す地域	海上部及び海岸線から100mまで	S	影響が激しい
		100mを超えて300mまで	I	影響を受ける
		300mを超えて500mまで	II	
		500mを超えて700mまで	III	
C	上記以外の地域	海上部及び海岸線から20mまで	S	影響が激しい
		20mを超えて50mまで	I	影響を受ける
		50mを超えて100mまで	II	
		100mを超えて200mまで	III	

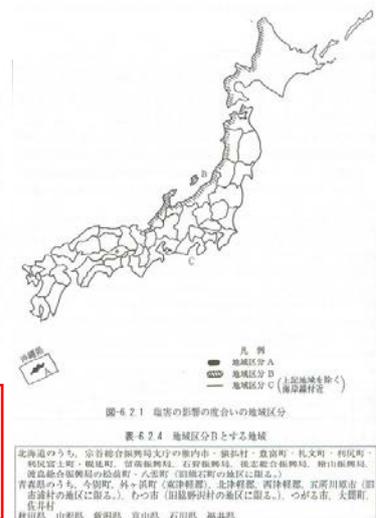


図3-8 塩害の影響地域（道路橋示方書）

## 4 長寿命化修繕計画

### 4-1 事業費の算出

#### (1) 維持管理シナリオの設定

維持管理に要する将来の事業費は、3章 『計画策定の考え方』に基づいて、令和2年度（2020年度）から50年間で算出します。

##### ① 事後保全的な維持管理

事後保全型維持管理を継続した場合の事業費と健全度推移

##### ② 前計画による維持管理

H26年度に策定した長寿命化修繕計画に基づく事業費と健全度推移  
（前計画で想定した予防保全型維持管理による事業費）

##### ③ 早期予防保全転換型の維持管理

早期に予防保全へ転換するために短期的に事業集中させた場合の事業費と健全度推移

#### (1) 維持管理シナリオの設定

維持管理に要する将来の事業費は、次の条件で算出します。事業費の算出期間は、令和2年度（2020年度）から50年間とします。

ここで、措置を全く行わない場合は約20年後には4割が通行止め（健全度IV）となります。（図4-1）

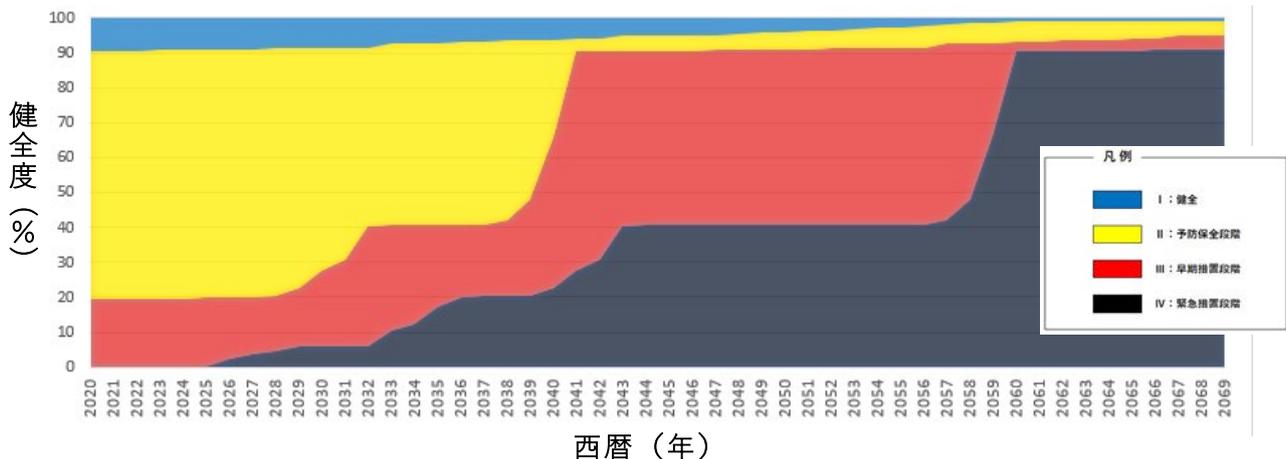


図4-1 措置を行わない場合の50年間の健全度推移

なお、点検費については、職員点検を併用することで約4割のコスト削減が図られます。各シナリオには「職員点検を併用する計画」として反映しています。

### ① 事後保全的な維持管理

事後保全的な維持管理は、橋梁の使用性や安全性が損なわれる段階で更新するシナリオです。

健全度は橋梁の使用性や安全性が損なわれる前段階で措置するため、健全度IVは生じていませんが、多くの年で平準化されない問題点があります。(図4-2,図4-3)

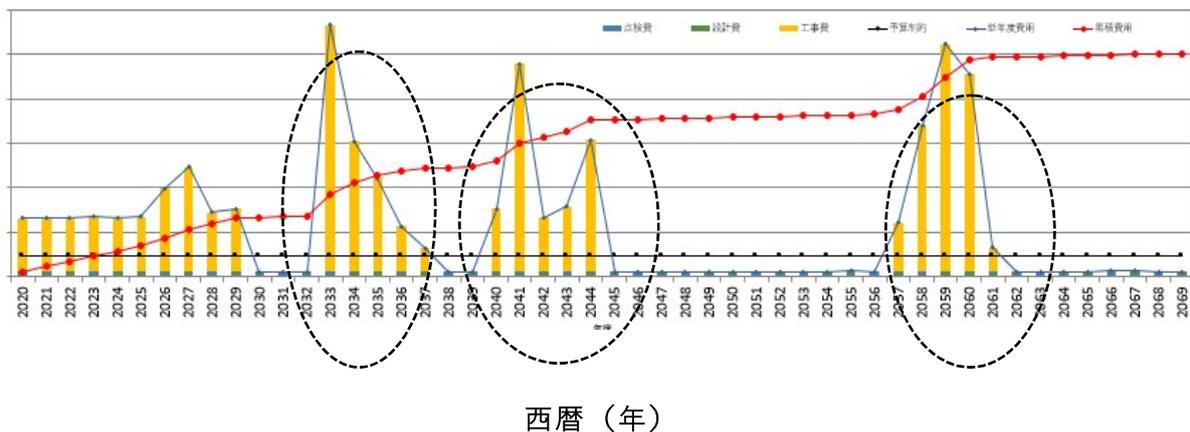


図4-2 事後保全型で維持管理した場合の50年間の累計事業費

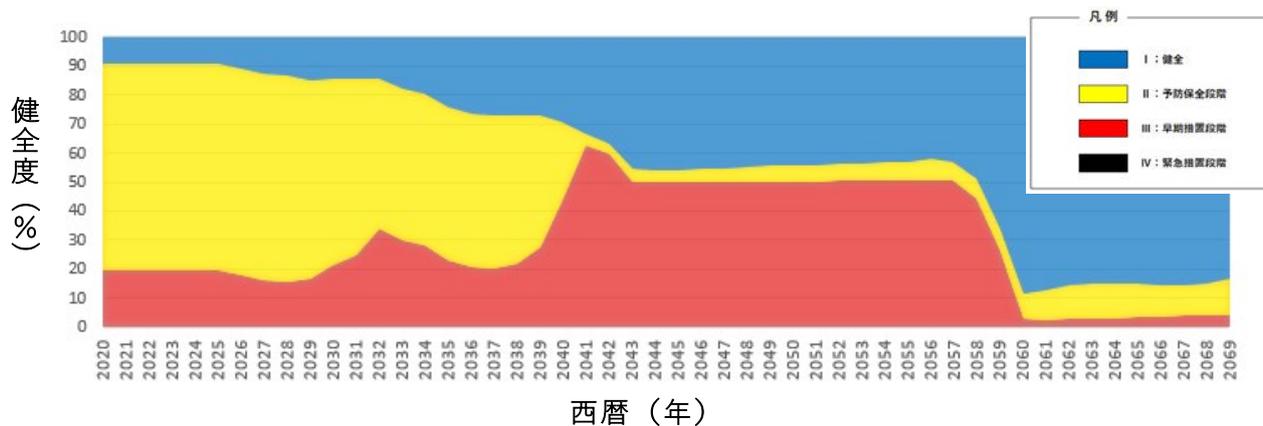


図4-3 事後保全型で維持管理した場合の50年間の健全度推移

## ② 前計画の事業費による維持管理

前計画のまま維持管理する場合、突発的に費用のかかる時期も発生します。

前計画では、事後保全が必要な橋梁に対し、予防保全を想定した事業費で措置しなければならぬため、事後保全から脱却できないまま維持管理するシナリオとなります。したがって、現在、早期措置が必要な橋梁の措置が完了した時期には新たな早期措置が必要な橋梁が増えるため、予防保全に転換できずにIV評価の橋梁も出現します。(図4-4,図4-5)

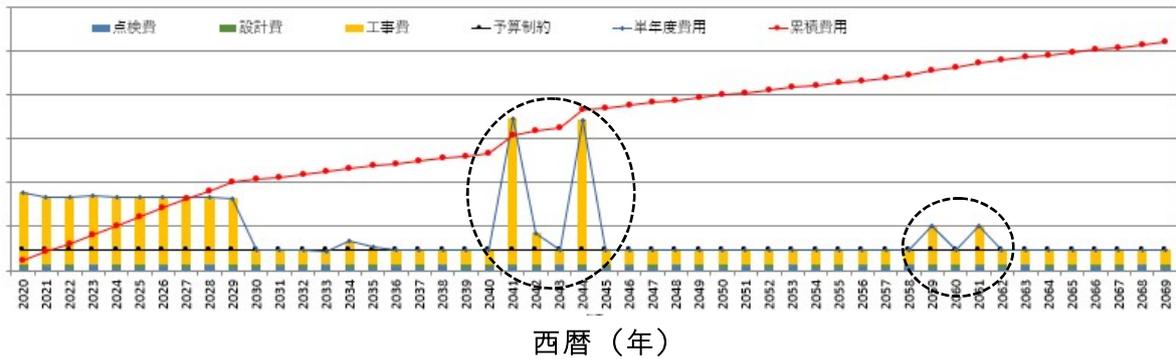


図4-4 現行計画の事業費で維持管理した場合の50年間の累計事業費

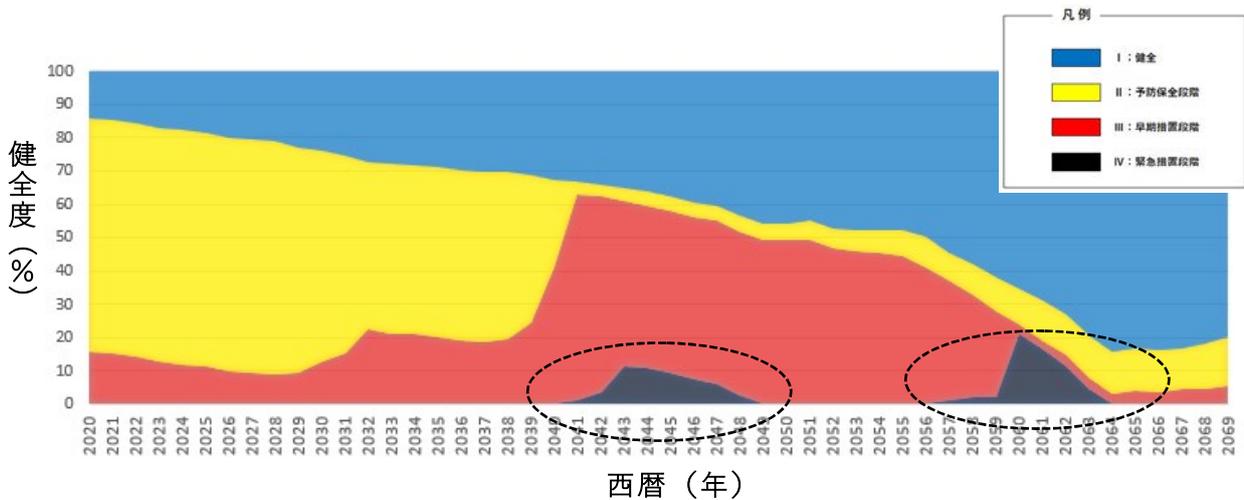


図4-5 現行計画の事業費で維持管理した場合の健全度推移

### ③ 早期予防保全転換型の維持管理

短期的に集中投資し、事後保全と並行して予防保全を実施する場合、健全性を確保しながら早期に予防保全に転換することができます。(図4-6,図4-7)

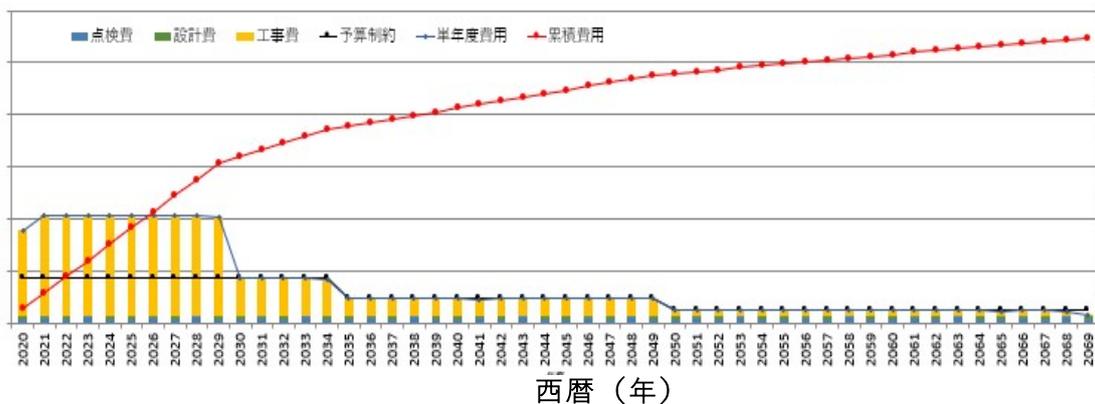


図4-6 早期予防保全転換型で維持管理した場合の50年間の累計事業費

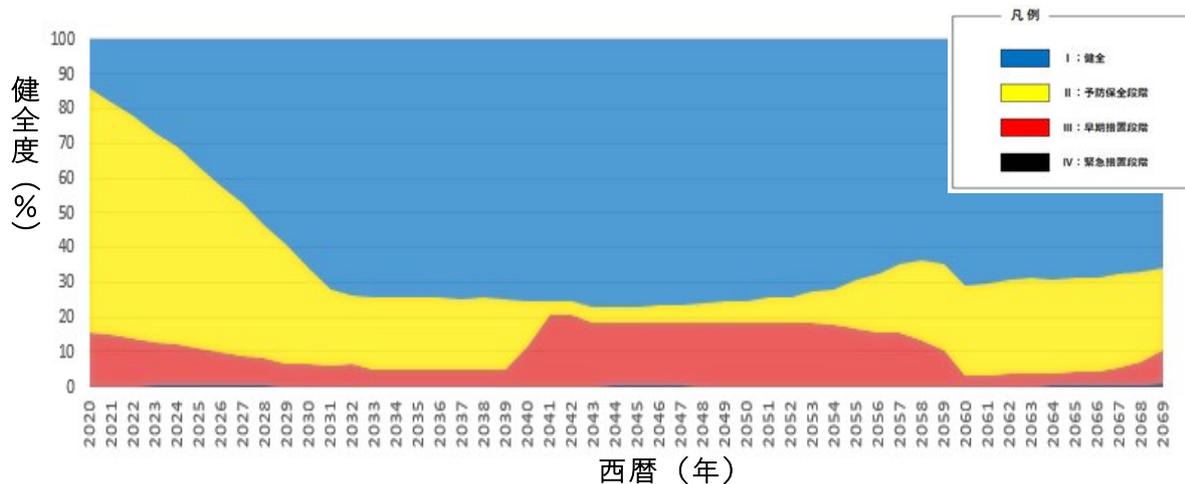


図4-7 早期予防保全転換型で維持管理した場合の50年間の健全度推移

以上の比較より、周南市では、健全度を確保しつつ、事業費を計画的かつ抑制可能な「③早期予防保全転換型の維持管理」により計画を推進していきます。

## 4-2 耐震補強対策費

耐震補強対策は各々の重要度に応じたレベルで設定するとし、対策に要する事業費は、優先して計上します。

耐震補強対策は優先順位の高い橋梁から補強するものとします。対象橋梁が通れないことにより深刻な影響を及ぼすもの（重要路線の橋梁）と対象橋梁が阻害することにより交差施設に深刻な影響を及ぼすもの（重要路線を跨ぐ橋梁）があります。周南市では、各々に対して深刻な影響を及ぼさないレベルで耐震補強します。

## 4-3 対策費用

長寿命化修繕計画に基づく維持管理の必要な対策費用は、年度ごとの事業費を平準化して算出します。

長寿命化修繕計画に基づく維持管理による事業費は、年度ごとにバラツキが生じるため、事業費を平準化します。平準化の期間は計画年数50年で一律に平準化することも考えられますが、維持管理シナリオを検討した結果、安全性を確保しながら早期に予防保全型へ移行するために、3段階の事業費平準化を目標に設定します。（表4-2）

表4-2 対策費用（事業費の平準化）

平準化時期	事業費概算額	考え方
1～15年目まで	125億円/15年	事後保全と予防保全の併用期
16～30年目まで	35億円/15年	予防保全転換期
31年目以降～	24億円/20年	完全予防保全移行期

優先順位を設定した後に生じる単年度毎のバラツキは、個別の橋梁が置かれる状況を踏まえながら調整します。（図4-8）

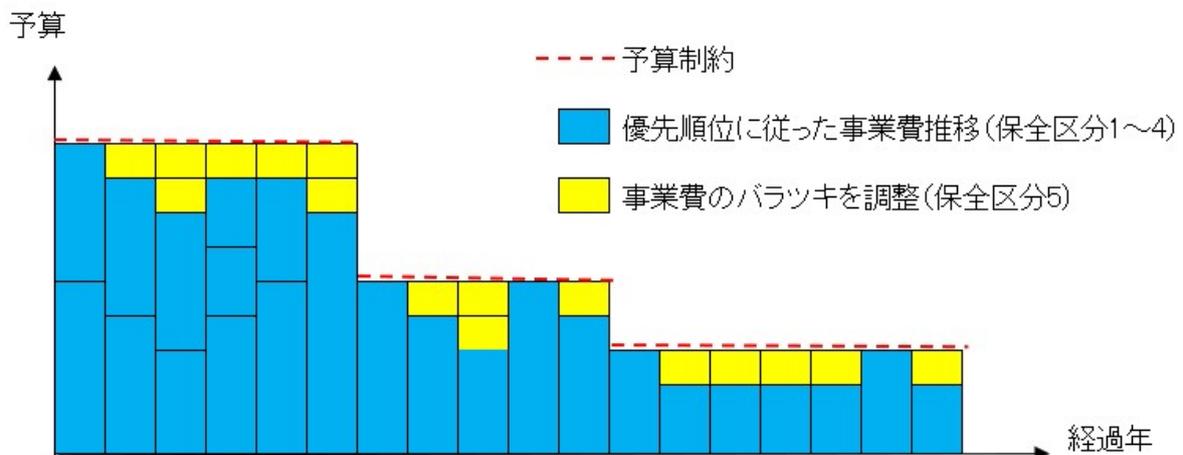


図4-8 平準化のイメージ

## 5 効果（目標）

### 5-1 早期予防保全転換型維持管理による費用縮減（長期目標）

橋梁の維持管理に要する事業費は、本計画により50年間で約4割のコスト縮減が見込まれます。

短期的に15年間集中投資し、予防保全的な維持管理へ転換することで、事後保全的な維持管理に対して、50年間で約4割のコスト縮減と確実な安全確保が見込まれます。

一方で、厳しい財政状況等から短期的な集中投資の確約もありません。

今後は、新技術活用による合理化、協働による延命化を図りながら、インハウスエンジニアを育成することにより、安全確保と更なるコスト縮減・平準化を推進していきます。

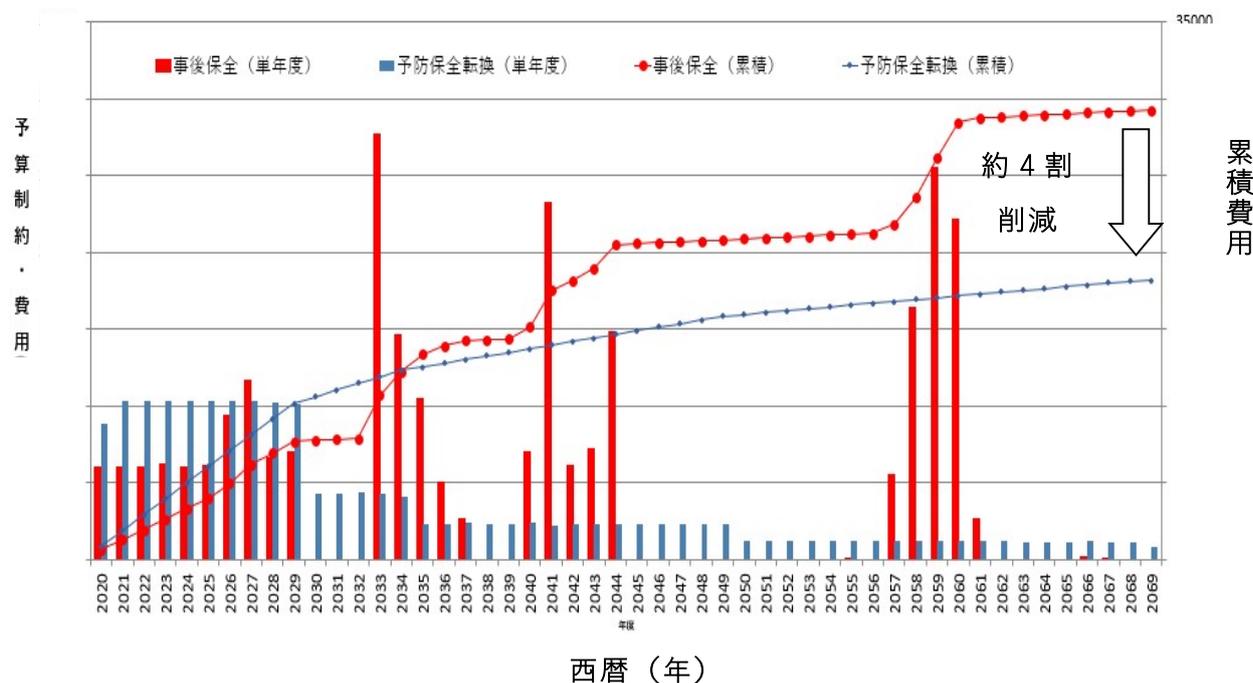


図5-1 計画によるコスト縮減効果

## 5-2 新技術等の活用による費用縮減（短期目標）

定期点検において、12橋に新技術を活用することにより、10万円程度の維持管理費用の縮減が見込まれます。

定期点検において、桁下高が高く、地上・梯子等での点検が困難な橋梁のうち、橋梁点検車に代わり、点検支援技術を活用した点検を実施することで、2027年度までに10万円程度費用縮減することを目標とします。

## 5-3 集約化・撤去による費用縮減（短期目標）

早期措置が必要な1橋を撤去することにより、4百万円程度の維持管理費用の縮減が見込まれます。

2027年度までに廃橋が可能と見込まれる1橋を撤去することで、今後5年間の維持管理に係る修繕等の費用を4百万円程度縮減することを目標とします。

## 6 意見聴取した学識経験者

本計画は、学識経験者の意見を踏まえて策定しました。

徳山工業高等専門学校 土木建築工学科

海田 辰将 教授（専門分野：鋼構造学・橋梁工学）

温品 達也 助教（専門分野：コンクリート工学）

表6-1 計画更新の作業スケジュール

時期	作業内容
2019年 4月～2019年 6月	点検データ整理（2014年度～2018年度）
2019年 7月～2019年 9月	周辺自治体・先進自治体の計画整理と分析
2019年10月～2020年 1月	点検データ分析・計画内容の見直し
2020年 2月	周南市の前回計画と更新計画（案）の比較
2020年 3月	学識経験者への意見聴取
2020年 4月	修繕計画の公表



写真6-1 学識経験者への意見聴取

本計画は近接目視点検1巡目の健全度、予算計画に基づいて策定したものであり、今後の点検結果並びに予算推移によって、変動する可能性があります。

# (添付資料) 個別施設計画

## 1 診断結果および点検計画

平成26年度(2014年度)から5年に1回の頻度で近接目視点検を実施しており、健全性を診断した結果を公表します。

平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令(平成26年国土交通省令第39号)が施行され、点検を適正に行うために必要な知識および技能を有する者が5年に1回の頻度で近接目視による点検を行うことを基本とし、健全なIから緊急措置が必要なIVまでに分類し、健全性の診断を行うことおよび点検、診断の結果を記録・保存することが義務付けられました。

緊急措置が必要な橋梁(診断IV)を発生させないように、計画的な維持管理を推進していきます。

## 2 個別の補修計画(履歴)

点検結果と施設の重要度等を基に総合的に判断し、順次適切に措置を進めています。



コンクリート橋補修工事



鋼橋補修工事



橋脚補修工事



災害復旧工事



落橋防止対策



ボルト落下防止対策

橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁諸元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)					
					橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	3巡目	4巡目	着工年 度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)		
280020	楊柳橋	遠石江口線	1960	RCT桁橋	15.3	20.0	2024	I	2024	2029	2020	2021	2022	2023	断面修復工事	52
280030	相生橋	遠石江口線	1966	RC床版橋	6.3	15.9	2022	II	2026	2031	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	12
280040	鼓橋	東山代々木線	1992	PC床版橋	17.6	15.8	2024	I	2024	2029	2021	2022	2022	2022	ひび割れ注入工事	38
280045	舞車橋	泉原合田敷線	1988	PCT桁橋	15.8	15.8	2024	II	2024	2029	2031	2031	2031	2031	橋面防水工事	14
280050	沖見橋	北山西松原線	1955	溝橋	4.5	24.1	2024	II	2024	2029						
280060	北山西松原線1号橋	北山西松原線	1965	RC床版橋	5.1	20.1	2024	II	2024	2029						
280070	御影大橋	浦山徳曹線	1986	PCT桁橋	167.3	11.8	2023	II	2028	2033	2026	2026	2026	2026	伸縮装置取替工事	30
280080	御影大橋1号橋	浦山徳曹線	1986	PCT桁橋	42.6	11.8	2020	II	2025	2030	2032	2032	2032	2032	橋面防水工事	15
280085	高尾団地1号線1号橋	遠石一の井手線	2000	溝橋	2.0	35.4	2023	II	2028	2033	2032	2032	2032	2032	橋面防水工事	13
280086	出合橋	遠石一の井手線	2000	PCT桁橋	36.5	17.3	2024	II	2024	2029						
280090	周陽橋木線1号橋	周陽橋木線	1965	RC床版橋	2.9	9.1	2024	II	2024	2029						
280091	城ヶ丘1号線1号橋	城ヶ丘1号線	1965	溝橋	2.5	16.8	2024	II	2024	2029						
280095	栗ヶ迫橋	徳山久米線	1988	RCラレーメン橋	37.6	15.0	2020	II	2025	2030						
280100	落合橋	久米中央線	1981	PC床版橋	9.2	7.4	2024	II	2024	2029	2031	2031	2031	2031	橋面防水工事	6
280110	久米中央線2号橋	久米中央線	1965	RCT桁橋・RC床版橋	3.4	4.2	2022	I	2027	2032	2018	2019	2019	2019	断面修復工事	10
280120	坂本橋	坂本線	1989	PC中空床版橋	17.8	12.8	2024	II	2024	2029	2031	2031	2031	2031	橋面防水工事	12
280140	坂本線2号橋	坂本線	1985	RC床版橋	2.9	5.3	2023	II	2028	2033						
280150	譲羽線1号橋	譲羽線	1940	RC床版橋	5.0	4.0	2024	I	2024	2029						
280160	譲羽線2号橋	譲羽線	1940	RC床版橋	3.0	4.2	2024	I	2024	2029	2021	2021	2021	2021	下部工補修	1
280170	譲羽線3号橋	譲羽線	1940	RC床版橋	3.4	4.3	2024	I	2024	2029	2021	2021	2021	2021	下部工補修	1
280180	一の井手譲羽線1号橋	一の井手譲羽線	1965	RC床版橋	4.5	5.3	2024	II	2024	2029						
280181	下譲羽橋	下譲羽線	1986	RC床版橋	8.9	8.0	2022	II	2027	2032	2032	2032	2032	2032	橋面防水工事	7
280182	市方橋	下譲羽線	1988	門型ラレーメン橋	9.7	6.8	2021	II	2026	2031	2032	2032	2032	2032	橋面防水工事	6
280183	思案橋	下譲羽線	1988	RC床版橋	8.7	6.9	2024	I	2024	2029	2031	2031	2031	2031	橋面防水工事	6
280184	水尻橋	下譲羽線	1988	PC床版橋	13.5	6.2	2022	II	2027	2032	2033	2033	2033	2033	橋面防水工事	5
280190	下譲羽線1号橋	下譲羽線	1990	溝橋	6.0	7.9	2024	I	2024	2029	2033	2033	2033	2033	橋面防水工事	3
280200	譲羽1号橋	下譲羽線	1983	PCT桁橋	86.1	6.2	2021	II	2026	2031	2033	2033	2033	2033	橋面防水工事	16
280210	譲羽2号橋	下譲羽線	1984	PCT桁橋	35.1	6.2	2021	II	2026	2031	2033	2033	2033	2033	橋面防水工事	7
280220	天王和田線1号橋	天王和田線	1975	PC床版橋	7.0	11.1	2022	II	2027	2032	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	9
280230	久徳橋	天王和田線	1976	PC床版橋	10.0	11.1	2021	II	2026	2031	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	5
280240	天王和田線3号橋	天王和田線	1975	RC床版橋	3.3	2.4	2023	II	2028	2033						
280250	浴通り橋	栗屋線	2012	PC床版橋	20.1	5.4	2020	II	2025	2030	2032	2032	2032	2032	橋面防水工事	9
280255	新堀川橋	塩田奈切線	1985	PCT桁橋	31.5	18.5	2024	II	2024	2029	2031	2031	2031	2031	橋面防水工事	21
280260	和奈古本城線1号橋	和奈古本城線	1960	RC床版橋	5.3	5.1	2024	II	2024	2029						
280280	石井手橋	和奈古本城線	1989	PCT桁橋	14.8	5.2	2024	II	2024	2029						
280290	相地線1号橋	相地線	1997	RC床版橋	4.0	6.0	2023	II	2028	2033						
280300	河上線1号橋	河上線	1965	RCT桁橋	7.8	4.0	2021	II	2026	2031						
280310	河上線2号橋	河上線	1965	RCT桁橋	11.5	3.6	2022	II	2027	2032	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	4
280320	土地谷橋	大田原線	1982	RC床版橋	8.2	8.4	2023	II	2028	2033						
280330	大田原線2号橋	大田原線	1955	RC床版橋	5.5	3.9	2023	II	2028	2033						
280340	恵比須橋	須方市中央線	1925	RCT桁橋・鋼板桁橋	64.5	5.2	2020	III	2025	2030	2016	2025	2025	2025	断面修復工事	72
280360	川曲長徳線1号橋	川曲長徳線	1955	RCラレーメン橋	8.0	4.2	2022	II	2027	2032	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	3
280370	掛橋	川曲線	1964	PC床版橋	11.0	7.0	2020	II	2025	2030						
280380	川曲線2号橋	川曲線	1969	PC床版橋	8.3	4.5	2022	II	2027	2032	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	4
280390	どうぶつ橋	徳山加見線	1960	RC床版橋	4.7	6.1	2022	II	2026	2031	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	5
280400	徳山加見線2号橋	徳山加見線	1960	RC床版橋	3.7	7.9	2022	II	2026	2031	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	6
280410	別所橋	徳山加見線	1968	PC床版橋	20.3	6.7	2024	I	2024	2029	2022	2022	2022	2022	断面修復工事	11
280420	菊川橋	徳山加見線	1969	PCT桁橋	15.0	6.7	2020	II	2025	2030						
280430	細越橋	中野線	1978	PCT桁橋	20.0	7.3	2024	I	2024	2029	2023	2023	2023	2023	断面修復工事	32
280440	中野線2号橋	中野線	1970	RC床版橋	3.9	5.6	2023	II	2028	2033						
280450	中野線3号橋	中野線	1970	RC床版橋	3.7	5.9	2023	II	2028	2033						
280460	中野線4号橋	中野線	1970	RC床版橋	6.1	6.7	2022	III	2026	2031	2027	2027	2027	2027	下部工補修	5
280470	通例大橋	間上四熊線	1978	PCT桁橋	78.1	7.3	2020	II	2025	2030	2018	2020	2020	2020	断面修復工事	76
280480	間上四熊線2号橋	間上四熊線	1980	溝橋	5.9	7.0	2022	II	2026	2031	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	3
280490	奥四熊線1号橋	奥四熊線	1958	溝橋	2.4	5.6	2022	II	2026	2031						
280500	奥四熊線2号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	4.0	6.1	2023	II	2028	2033						
280510	奥四熊線3号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	4.1	5.8	2023	II	2028	2033	2018	2018	2018	2018	断面修復工事	1
280520	奥四熊線4号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	3.4	6.0	2023	II	2028	2033						
280530	奥四熊線5号橋	奥四熊線	1970	RCT桁橋	6.3	6.9	2022	II	2027	2032	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	5
280540	奥四熊線6号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	3.4	16.1	2023	II	2028	2033	2022	2022	2022	2022	断面修復工事	1
280550	武井線1号橋	武井線	1965	RC床版橋	3.3	5.1	2023	III	2028	2033	2027	2027	2027	2027	断面修復工事	5
280560	内谷橋	内谷線	1947	RCT桁橋	25.0	4.2	2024	III	2024	2029	2026	2026	2026	2026	断面修復工事	32
280570	花河原線1号橋	花河原線	1975	RCT桁橋	7.2	3.8	2021	III	2026	2031	2027	2027	2027	2027	断面修復工事	5
280580	伊賀線1号橋	伊賀線	1960	RC床版橋	3.0	18.6	2023	II	2028	2033	2017	2017	2017	2017	断面修復工事	1
280590	猿面橋	伊賀線	1960	RC床版橋	3.4	5.1	2023	II	2028	2033	2017	2017	2017	2017	断面修復工事	1
280600	馬場西線1号橋	馬場西線	1960	RC床版橋	3.6	6.6	2023	II	2028	2033						
280610	上の場橋(旧の場橋)	馬場西線	1961	PC床版橋	10.1	4.6	2022	II	2027	2032	2034	2034	2034	2034	橋面防水工事	4
280620	津田橋	戸田桑原線	1967	PCT桁橋	21.6	5.3	2024	II	2024	2029						
280630	桑原線1号橋	戸田桑原線	1975	RC床版橋	3.3	5.3	2023	III	2028	2033	2029	2029	2029	2029	新装塗装(新装塗装工事)	4
280640	桑原跨線橋	戸田桑原線	1984	PCT桁橋	25.8	9.5	2023	II	2028	2033						
280650	佐畑橋	四郎谷線	2010	鋼桁桁橋	38.0	7.7	2020	I	2025	2030						
280660	四郎谷線2号橋	四郎谷線	1965	RC床版橋	4.0	6.0	2023	I	2028	2033	2022	2022	2022	2022	断面修復工事	1
280670	四郎谷線3号橋	四郎谷線	1965	RCT桁橋	8.6	6.2	2021	III	2026	2031	2026	2026	2026	2026	断面修復工事	27
280680	市赤迫線1号橋	市赤迫線	1955	RCT桁橋	5.7	4.3	2022	III	2027	2032	2026	2026	2026	2026	断面修復工事	3
280690	菅原線1号橋	菅原線	1965	RC床版橋	4.5	5.0	2023	II	2028	2033						
280700	菅原線2号橋	菅原線	1955	RC床版橋	5.0	4.5	2023	II	2028	2033						
280710	戸田中央線1号橋	戸田中央線	2012	溝橋	4.8	10.7	2023	II	2028	2033	2033	2033	2033	2033	橋面防水工事	4
280720	柳橋	戸田中央線	1960	RCT桁橋	19.7	5.3	2024	I	2024	2029	2022	2023	2023	2023	断面修復工事	25
280730	緑町卯ノ手線1号橋	緑町卯ノ手線	1965	RC床版橋	4.0	15.0	2023	II	2028	2033						
280750	江口跨線橋	今宿新地線	1977	鋼板桁橋(鋼床版)	113.8	2.6	2023	III	2028	2033	2030	2030	2030	2030	塗装塗替工事	221
280760	水上線1号橋	水上線	1950	石橋	2.5	3.7	2024	I	2024	2029						
280770	二の井手橋	二の井手海道寺線	1991	PC床版橋	11.7	5.2	2022	II	2027	2032	2033	2033	2033	2033	橋面防水工事	4
280780	一の井手橋	栄谷線	1965	RCT桁橋	9.6	4.5	2021	II	2026	2031						
280790	栄谷線2号橋	栄谷線	1975	RC床版橋	2.8	4.5	2023	II	2028	2033						
280800	栄谷橋															

橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁諸元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)					
					橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	3巡目	4巡目	着工年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)		
281050	戸谷朴線4号橋	戸谷朴線	1955	RCT桁橋	5.2	3.6	2021	Ⅲ	2026	2031	2030			断面修復工事	5	
281060	戸谷朴線5号橋	戸谷朴線	1955	RC床版橋	2.6	4.3	2024	Ⅱ	2024	2029						
281070	戸谷朴線6号橋	戸谷朴線	1955	RCT桁橋	7.0	4.0	2021	Ⅲ	2026	2031	2030	2030		ひび割れ注入工事	6	
281080	水車線1号橋	水車線	1955	RC床版橋	4.2	3.8	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	3	
281090	水車線2号橋	水車線	1955	RCT桁橋	7.7	3.6	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033		橋面防水工事	3	
281100	水車線3号橋	水車線	1955	RC床版橋	3.6	4.7	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	4	
281110	小郷橋	橋ヶ谷線	1972	鋼板桁橋	48.2	4.8	2024	Ⅲ	2024	2029	2025	2025		断面修復工事	32	
281120	橋ヶ谷線2号橋	橋ヶ谷線	1960	RC床版橋	2.7	4.7	2024	Ⅱ	2024	2029						
281130	橋ヶ谷線3号橋	橋ヶ谷線	1960	RC床版橋	3.9	4.7	2024	Ⅱ	2024	2029						
281140	橋ヶ谷線4号橋	橋ヶ谷線	1960	RC床版橋	5.1	5.6	2021	Ⅱ	2025	2030	2034	2034		橋面防水工事	4	
281150	新朴橋	橋ヶ谷線	1956	RCT桁橋	16.2	6.3	2024	Ⅲ	2024	2029	2029	2029		下部工補修	19	
281160	舟本橋	須万市柏ヶ谷線	1953	鋼トラス橋	46.2	3.8	2024	Ⅲ	2024	2029	2028	2028		断面修復工事	39	
281170	柏ヶ谷橋	須万市柏ヶ谷線	1960	RC床版橋	4.7	4.4	2022	Ⅱ	2026	2031	2034	2034		橋面防水工事	3	
281180	須万市柏ヶ谷線3号橋	須万市柏ヶ谷線	1960	RC床版橋	4.4	4.0	2021	Ⅱ	2025	2030						
281190	須万市柏ヶ谷線4号橋	須万市柏ヶ谷線	1960	RCT桁橋	7.7	4.0	2021	Ⅲ	2025	2030	2027	2027		断面修復工事	5	
281210	神主線1号橋	神主線	1955	RC床版橋	4.0	7.2	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	5	
281220	神主線2号橋	神主線	1955	RCT桁橋	7.0	3.7	2021	Ⅲ	2026	2031	2030	2030		断面修復工事	6	
281230	神主線3号橋	神主線	1955	RC床版橋	4.5	4.0	2024	Ⅱ	2024	2029						
281240	猪迫橋	猪迫線	2001	PCT桁橋	29.0	6.2	2024	I	2024	2029	2031	2031		橋面防水工事	7	
281250	赤瀬橋	猪迫線	1978	PCT桁橋	44.0	6.2	2020	Ⅱ	2025	2030						
281260	小原橋	猪迫線	1989	RC床版橋	12.0	6.2	2022	Ⅲ	2027	2032	2029	2029		ひび割れ注入工事	15	
281270	猪迫線4号橋	猪迫線	1965	RCT桁橋	7.5	4.7	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033		橋面防水工事	4	
281280	猪迫線5号橋	猪迫線	1965	RC床版橋	4.9	3.7	2022	Ⅲ	2026	2031	2027	2027		断面修復工事	5	
281300	沼城橋	須々方中央幹線	1990	PC床版橋	12.1	15.3	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034		橋面防水工事	13	
281305	新畑線2号橋	熊毛新畑線	1966	溝橋	2.1	15.9	2022	Ⅱ	2026	2031						
281306	佛生橋	大道理新畑線	1966	RC床版橋	5.2	3.8	2024	I	2024	2029						
281310	新畑線1号橋	大道理新畑線	1965	鋼板桁橋	5.8	4.5	2022	Ⅱ	2027	2032						
281320	河内線1号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	5.0	4.4	2024	I	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	3	
281330	河内線2号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	4.0	4.4	2024	Ⅲ	2024	2029	2025	2025		下部工補修	1	
281340	河内線3号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	3.6	4.4	2024	Ⅱ	2024	2029	2019	2019		下部工補修	1	
281350	河内線4号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	2.7	4.5	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	3	
281360	五味橋	下山線	1965	PC床版橋	8.0	4.7	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034		橋面防水工事	4	
281370	下田代橋	田代線	1965	PC床版橋	10.0	5.3	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033		橋面防水工事	4	
281380	田代中橋	田代線	1957	RCT桁橋	8.6	4.6	2022	Ⅲ	2027	2032	2026	2026		断面修復工事	11	
281390	田代線3号橋	田代線	1965	PC床版橋	8.4	5.9	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034		橋面防水工事	5	
281400	下大場山橋	大場山線	1985	RC床版橋	6.5	4.5	2024	Ⅲ	2024	2029	2025	2025		下部工補修	2	
281410	大場山線2号橋	大場山線	1965	RC床版橋	4.7	3.9	2022	Ⅱ	2026	2031						
281420	大場山線3号橋	大場山線	1965	RC床版橋	5.2	3.9	2022	Ⅱ	2026	2031	2034	2034		橋面防水工事	3	
281430	地吉線1号橋	地吉線	1965	RC床版橋	5.0	3.2	2022	Ⅱ	2026	2031						
281440	地吉橋	地吉線	1965	RCT桁橋	6.3	4.7	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034		橋面防水工事	4	
281450	出合橋	東南野線	1952	RCT桁橋	15.3	4.0	2024	I	2024	2029	2023	2024		断面修復工事	21	
281460	出合橋歩道橋	東南野線	1965	鋼板桁橋	16.8	2.0	2024	I	2024	2029	2021	2024		塗装塗替工事	14	
281470	恵比須橋	東南野線	1975	鋼板桁橋	15.5	5.7	2024	Ⅱ	2024	2029						
281480	向上橋	向土井内谷線	1997	PCT桁橋	27.8	9.7	2024	Ⅱ	2024	2029	2031	2031		橋面防水工事	10	
281490	第二奥四熊線1号橋	第二奥四熊線	1966	RC床版橋	2.4	3.6	2023	Ⅱ	2028	2033						
281500	広谷線1号橋	広谷線	1965	RC床版橋	5.0	4.5	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	3	
281505	広谷橋	広谷線	1987	RC床版橋	67.5	8.4	2020	Ⅱ	2025	2030						
281510	下畑線1号橋	下畑線	1955	RCT桁橋	6.6	4.4	2021	Ⅲ	2026	2031	2026	2026		断面修復工事	7	
281520	下畑線2号橋	下畑線	1965	RC床版橋	4.0	4.4	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	3	
281530	来原橋	来原線	1975	PC床版橋	7.9	4.6	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034		橋面防水工事	4	
281540	才の本橋	貝簾線	1970	RC床版橋	5.7	5.6	2022	Ⅱ	2026	2031	2034	2034		橋面防水工事	4	
281550	貝簾橋	貝簾線	1965	RC床版橋	4.4	5.5	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	4	
281560	潮入橋	潮入線	1965	PCT桁橋	30.0	5.1	2024	I	2024	2029						
281570	潮入線2号橋	潮入線	1965	RC床版橋	5.2	5.2	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033		橋面防水工事	4	
281580	中村線1号橋	中村線	1975	鋼板桁橋	10.5	3.3	2020	Ⅱ	2025	2030						
281590	押田線1号橋	押田線	1980	RC床版橋	3.5	8.0	2023	Ⅱ	2028	2033						
281600	十軒屋橋	桜田線	1959	RCT桁橋	14.5	4.6	2024	Ⅱ	2024	2029						
281610	下苔谷橋	苔谷線	1955	RCT桁橋	7.5	7.9	2022	I	2027	2032	2021	2022		断面修復工事	11	
281620	第2小串原橋	湯野中央線	1965	RC床版橋	2.5	6.0	2022	Ⅱ	2026	2031						
281630	第1小串原橋	湯野中央線	1965	RC床版橋	3.2	6.1	2022	Ⅱ	2026	2031						
281640	後山線1号橋	後山線	1965	RC床版橋	2.5	4.7	2022	Ⅱ	2026	2031						
281650	後山線2号橋	後山線	1960	溝橋	2.1	3.7	2022	Ⅱ	2026	2031						
281660	牧線1号橋	牧線	1970	RC床版橋	4.3	5.7	2022	Ⅱ	2026	2031	2034	2034		橋面防水工事	4	
281670	京羅堂橋	沼田ヶ峠線	1995	RC床版橋	6.4	7.1	2022	Ⅱ	2026	2031						
281680	下河井橋	河井線	1957	RCT桁橋	5.4	4.7	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034		橋面防水工事	4	
281690	中河井橋	河井線	1958	RCT桁橋	8.0	4.7	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034		橋面防水工事	4	
281700	河井線3号橋	河井線	1960	RC床版橋	3.1	4.7	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	3	
281710	河井線4号橋	河井線	1960	RC床版橋	3.2	4.4	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	3	
281720	河井線5号橋	河井線	1960	RC床版橋	4.4	5.4	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033		橋面防水工事	4	
281730	五所ヶ谷線1号橋	五所ヶ谷線	1955	RC床版橋	5.3	3.2	2024	Ⅱ	2024	2029						
281740	太華橋	柳ヶ浜下松線	1999	PC床版橋	19.7	7.2	2024	I	2024	2029	2031	2031		橋面防水工事	7	
281750	境橋	柳町線	1991	PC床版橋	17.0	10.3	2024	Ⅱ	2024	2029	2031	2031		橋面防水工事	10	
281760	岐陽橋	川端飯島線	1988	PC床版橋	18.7	7.8	2024	I	2024	2029	2031	2031		橋面防水工事	7	
281770	大成寺橋	舞車二番町線	1981	PCT桁橋	15.7	7.2	2024	Ⅱ	2024	2029	2031	2031		橋面防水工事	7	
281780	清水坂橋	清水辻町線	1996	RC床版橋	18.2	5.2	2024	Ⅱ	2024	2029	2032	2032		橋面防水工事	5	
281790	今宿原宿線1号橋	今宿原宿線	1965	RC床版橋	4.2	6.8	2023	Ⅱ	2028	2033						
281800	今宿今住線1号橋	今宿今住線	1965	RC床版橋	4.4	7.4	2023	Ⅱ	2028	2033						
281810	岡田新宿線1号橋	岡田新宿線	1965	溝橋	2.1	6.0	2023	Ⅱ	2028	2033						
281820	原宿新宿線1号橋	原宿新宿線	1965	RC床版橋	4.0	6.2	2023	Ⅱ	2028	2033						
281830	原宿新宿線2号橋	原宿新宿線	1965	溝橋	2.1	6.0	2023	Ⅱ	2028	2033						
281840	港橋	有楽初音線	1985	鋼板桁橋	16.2	4.8	2024	Ⅱ	2024	2029						
281850	新潮橋	入船町4号線	1971	PCT桁橋	14.6	9.9	2021	Ⅱ	2026	2031	2020	2020		断面修復工事	27	
281860	北山御山町線1号橋	北山御山町線	1994	RC床版橋	7.8	7.0	2024	Ⅱ	2024	2029						
281870	幸運橋	徳山東川東岸線	1989	PC床版橋	17.7	6.1	2024	I	2024	2029	2031	2031		橋面防水工事	6	
281880	那智橋	徳山東川東岸線	1971	PC中空床版橋	19.0	12.9	2024	Ⅱ	2024	2029						
281890	昭和橋	徳山東川東岸線	1990	鋼板桁橋	17.0	3.9	2024	Ⅱ	2024	2029	2032	2032		橋面防水工事	4	
281900	田平橋	青山東山線	1973	PC床版橋	12.1	7.7	2022	I	2027	2032	2017	2021		断面修復工事	25	
281910	遠石線1号橋	遠石線	1985	PC床版橋	9.6	5.3	2022	Ⅱ	2027	2032	2033	2033		橋面防水工事	4	
281920	遠石周陽線1号橋	遠石周陽線	1965	RC床版橋	3.1	4.7	2024	Ⅱ	2024	2029						
281930	遠石二丁目1号線1号橋															

橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁諸元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
					橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	3巡目	4巡目	着工年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
282070	流田線1号橋	流田線	1985	RC床版橋	8.4	4.7	2022	Ⅲ	2026	2031	2029	2029	断面修復工事	9
282080	平井1号橋	平井1号線	2014	PC床版橋	17.0	7.2	2020	Ⅰ	2025	2030				
282090	平井2号線1号橋	平井2号線	1980	PC床版橋	8.4	7.0	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事	6
282100	西久米1号線1号橋	西久米1号線	1984	鋼鈹桁橋	7.0	3.9	2021	Ⅰ	2026	2031	2025	2025	橋面防水工事	16
282110	西久米和田線1号橋	西久米和田線	1965	RCT桁橋、鋼鈹桁橋	7.0	8.0	2021	Ⅲ	2026	2031	2025	2025	断面修復工事	22
282120	西光寺橋	西久米和田線	1984	RC床版橋	12.3	7.9	2024	Ⅱ	2024	2029	2032	2032	橋面防水工事	7
282140	久米線1号橋	久米線	1975	PCT桁橋	13.2	7.2	2020	Ⅱ	2025	2030				
282150	中通線1号橋	中通線	1965	PC床版橋	8.0	4.7	2022	Ⅱ	2025	2032				
282160	興徳寺橋	蔵光旭ヶ丘線	1971	PC床版橋	9.5	6.8	2022	Ⅱ	2027	2032				
282165	政所跨道橋	沢田政所線	1988	鋼鈹桁橋	63.3	7.8	2020	Ⅱ	2025	2030	2015	2016	塗装塗替工事	57
282170	北久米線1号橋	北久米線	1990	PC床版橋	13.7	6.2	2022	Ⅱ	2027	2032	2033	2033	橋面防水工事	5
282175	無名橋	魚切線	1990	PC床版橋	9.5	5.8	2022	Ⅱ	2027	2032	2033	2033	橋面防水工事	5
282176	太華大橋	櫛浜久米線	1993	PCT桁橋	147.0	13.3	2020	Ⅱ	2025	2030				
282177	隅田橋	櫛浜久米線	1989	PC床版橋		14.1	2024	Ⅱ	2024	2029	2032	2032	橋面防水工事	14
282178	上隅田橋	櫛浜久米線	1990	PC床版橋	10.1	14.9	2022	Ⅱ	2027	2032	2033	2033	橋面防水工事	12
282180	居守線1号橋	居守線	2016	溝橋	2.4	5.4	2023	Ⅰ	2028	2033	2015	2016	断面修復工事	9
282190	二葉屋橋	二葉屋1号線	1987	PCT桁橋	29.5	12.6	2020	Ⅱ	2025	2030	2032	2032	橋面防水工事	14
282200	坂田線1号橋	坂田線	1965	鋼鈹桁橋(鋼床版)	13.4	2.4	2021	Ⅲ	2026	2031	2022	2022	断面修復工事	12
282210	坂田線2号橋歩道橋	坂田線	1975	PC床版橋	9.6	3.1	2021	Ⅰ	2026	2031				
282220	坂田線3号橋	坂田線	1985	鋼鈹桁橋(鋼床版)	13.8	2.6	2021	Ⅰ	2026	2031				
282230	道貫田橋	道貫田線	2010	鋼鈹桁橋	18.0	6.0	2024	Ⅱ	2024	2029	2032	2032	橋面防水工事	6
282240	山崎橋	浴西2号線	1965	RC床版橋	19.5	4.0	2023	Ⅰ	2027	2032				
282250	東塩田1号橋	東鍛冶屋川1号線	1975	鋼鈹桁橋	12.0	6.2	2020	Ⅱ	2025	2030				
282255	東塩田橋	櫛浜久米線	1997	PC床版橋	14.5	7.0	-	-	2025	2030				
282260	元町歩道橋	元町線	1973	鋼鈹桁橋(鋼床版)	156.3	2.5	2023	Ⅱ	2028	2033				
282270	西浜橋	元町線	1973	PC床版橋	10.0	21.0	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	17
282275	鍛冶屋橋	栗屋1号線	2002	PC床版橋	20.5	10.0	2024	Ⅰ	2024	2029	2032	2032	橋面防水工事	10
282280	大橋大原線1号橋	大橋大原線	1975	RC床版橋	5.0	6.7	2023	Ⅱ	2028	2033				
282290	樽原線1号橋	樽原線	1965	RC床版橋	5.4	3.7	2024	Ⅲ	2024	2029	2030	2030	断面修復工事	5
282300	樽原線2号橋	樽原線	1965	RC床版橋	5.4	4.4	2022	Ⅱ	2026	2031				
282320	岡蔵本線2号橋	岡蔵本線	1965	RC床版橋	3.3	4.2	2022	Ⅱ	2026	2031				
282330	小串原橋	小串原線	1963	RCT桁橋	18.1	4.6	2024	Ⅱ	2024	2029				
282340	足河内線1号橋	足河内線	1960	RC床版橋	4.2	4.0	2024	Ⅲ	2024	2029	2025	2025	下部工補修	1
282350	足河内線2号橋	足河内線	1960	RC床版橋	4.2	4.6	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033	橋面防水工事	3
282360	大嶺寺線1号橋	大嶺寺線	1955	RCT桁橋	7.3	4.3	2022	Ⅱ	2027	2032				
282370	大嶺寺線2号橋	大嶺寺線	1955	石橋	2.4	3.5	2024	Ⅰ	2024	2029				
282375	藤ヶ本橋	藤ヶ本線	1967	RC床版橋	3.3	4.6	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033	橋面防水工事	3
282380	中河原1号線1号橋	中河原1号線	1980	RC床版橋	3.5	7.3	2023	Ⅱ	2028	2033				
282390	中河原1号線2号橋	中河原1号線	1980	RC床版橋	3.4	6.3	2023	Ⅱ	2028	2033				
282400	徳山西1号橋	下佐畑線	1980	RC床版橋	5.3	8.8	2023	Ⅱ	2028	2033				
282405	松室2号線1号橋	松室2号線	1965	RC床版橋	5.5	4.5	2022	Ⅱ	2027	2032				
282410	徳山西3号橋	下佐畑線	1980	RC床版橋	4.8	8.8	2023	Ⅱ	2028	2033				
282420	新戸山橋	戸田山佐畑線	1984	PCT桁橋	19.7	6.9	2020	Ⅱ	2025	2030	2032	2032	橋面防水工事	7
282430	新戸山橋(旧戸山橋)	戸田山1号線	2010	PC床版橋	14.0	5.2	2022	Ⅰ	2027	2032	2033	2033	橋面防水工事	6
282440	魚切橋	戸田山峠線	1967	RCT桁橋	10.4	4.6	2024	Ⅱ	2024	2029				
282450	長江橋	桑原津木線	1970	鋼鈹桁橋	24.1	5.2	2024	Ⅰ	2024	2029	2023	2023	断面修復工事	36
282460	堤線1号橋	夜市堤線	1985	溝橋	2.5	7.6	2023	Ⅱ	2028	2033				
282470	宮ノ下1号線1号橋	宮ノ下1号線	1965	RC床版橋	3.5	4.4	2023	Ⅱ	2028	2033	2017	2017	断面修復工事	1
282480	中塚線1号橋	伊賀線	1985	RC床版橋	3.4	4.9	2023	Ⅱ	2028	2033				
282490	一ノ瀬線1号橋	一ノ瀬線	1955	PC床版橋	14.5	3.0	2022	Ⅱ	2027	2032				
282500	小石線1号橋	小石線	1975	PC床版橋	9.5	4.9	2022	Ⅱ	2027	2032				
282510	寺内橋	寺内線	1971	PC床版橋	9.8	4.8	2022	Ⅱ	2027	2032				
282520	山根1号線1号橋	山根1号線	1960	RC床版橋	3.0	5.8	2023	Ⅱ	2028	2033	2017	2017	断面修復工事	1
282530	角向橋	角向線	1975	PC中空床版橋	24.6	4.8	2024	Ⅰ	2024	2029	2023	2023	断面修復工事	16
282540	新土井橋	土井川崎線	1953	鋼トラス橋	29.1	2.5	2024	Ⅱ	2024	2029				
282550	土井1号線1号橋	下土井1号線	1975	溝橋	2.0	4.5	2023	Ⅱ	2028	2033				
282560	神代橋	下土井1号線	1959	PC床版橋	11.4	3.9	2020	Ⅱ	2025	2030				
282570	見明1号線1号橋	見明1号線	1975	PC床版橋	8.8	9.0	2022	Ⅱ	2027	2032				
282580	土井線1号橋	土井線	1959	溝橋	2.4	4.4	2022	Ⅱ	2026	2031				
282590	桜谷橋(旧土井線1号橋)	向土井線	1991	PC床版橋	11.6	5.2	2020	Ⅰ	2025	2030				
282600	観音橋	蔵掛1号線	1946	RCT桁橋	21.8	3.6	2024	Ⅲ	2024	2029	2026	2026	断面修復工事	20
282610	蔵掛1号線2号橋	蔵掛1号線	1965	RC床版橋	3.6	5.7	2023	Ⅱ	2028	2033	2018	2018	断面修復工事	1
282620	新菊川橋	蔵掛3号線	1972	PC床版橋	34.6	8.3	2020	Ⅱ	2025	2030				
282625	才原橋	西ノ平一ノ瀬線	1962	RCT桁橋	9.3	5.8	2022	Ⅱ	2027	2032				
282630	南野上野線1号橋	南野上野線	1965	RC床版橋	2.5	4.0	2023	Ⅱ	2028	2033				
282640	宮ノ馬場線1号橋	宮ノ馬場線	1965	RC床版橋	4.2	3.4	2023	Ⅱ	2028	2033				
282650	井谷上野線1号橋	井谷上野線	1965	RC床版橋	2.9	3.6	2022	Ⅲ	2026	2031	2028	2028	断面修復工事	5
282660	仁土堂橋	別所線	1955	RCT桁橋	10.0	4.1	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	3
282670	佐古橋	中村畑越線	1977	RCT桁橋	15.0	4.8	2024	Ⅲ	2024	2029	2027	2027	断面修復工事	45
282680	中村畑越線2号橋	中村畑越線	1960	RC床版橋	6.1	4.6	2022	Ⅱ	2027	2032				
282690	中村畑越線3号橋	中村畑越線	1960	RC床版橋	6.3	6.9	2022	Ⅱ	2027	2032				
282700	里四熊線1号橋	里四熊線	1965	RC床版橋	3.0	2.3	2023	Ⅱ	2028	2033				
282710	里四熊線2号橋	里四熊線	1965	RC床版橋	3.7	2.4	2023	Ⅱ	2028	2033				
282720	小畑2号線1号橋	小畑2号線	1975	RC床版橋	3.9	6.7	2023	Ⅱ	2028	2033				
282730	河原橋	小畑3号線	1962	RCT桁橋、鋼鈹桁橋	10.4	4.8	2020	Ⅲ	2025	2030	2030	2030	断面修復工事	10
282732	新内谷橋	上野内谷線	1987	PC中空床版橋	35.9	4.9	2020	Ⅱ	2025	2030	2032	2032	橋面防水工事	8
282734	無名橋	上野内谷線	1985	RC床版橋	7.9	4.8	2022	Ⅱ	2027	2032				
282736	無名橋	上野内谷線	1985	PC床版橋	10.5	4.8	2022	Ⅱ	2027	2032	2033	2033	橋面防水工事	4
282738	無名橋	上野内谷線	1985	RC床版橋	5.8	4.8	2022	Ⅱ	2027	2032				
282740	瀬戸兼橋	瀬戸兼線	1970	PC床版橋	7.0	4.6	2022	Ⅱ	2027	2032				
282750	大久保橋	大久保3号線	1968	RC床版橋	4.0	4.6	2023	Ⅲ	2028	2033	2029	2029	断面修復工事	5
282760	大久保3号線2号橋	大久保3号線	1968	RC床版橋	3.4	4.4	2023	Ⅱ	2028	2033	2033	2033	橋面防水工事	3
282770	大道理中村線1号橋	大道理中村線	1975	RC床版橋	4.4	4.6	2023	Ⅱ	2028	2033				
282790	門前橋	門前線	1970	PC床版橋	7.7	4.6	2022	Ⅱ	2027	2032				
282800	大江線1号橋	大江横川線	1990	RC床版橋	5.4	4.6	2022	Ⅱ	2027	2032	2031	2031	橋面防水工事	4
282820	畑橋	畑線	1994	PC床版橋	10.8	5.2	2022	Ⅱ	2027	2032	2031	2031	橋面防水工事	4
282830	野々沢橋	野々沢線	1965	PC床版橋	8.7	4.6	2022	Ⅱ	2027	2032				
282850	中三谷橋	折尾線	1975	RC床版橋	2.5	4.8	2023	Ⅱ	2028	2033				
282860	折尾橋	折尾線	1985	RC床版橋	4.2	4.8	2023	Ⅱ	2028	2033	2032	2032	橋面防水工事	4
282870	横尾線1号橋	横尾線	1965	RC床版橋	4.5	4.8	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033	橋面防水工事	4
282880	山手1号線1号橋	長徳山手1号線	1975	RC床版橋	6.2	4.6	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033	橋面防水工事	4
282890	山手2号線1号橋	長徳山手2号線	1960	RC床版橋	2.3	4.7	2024	Ⅱ	2024	2029	2033	2033	橋面防水工事	3
282900	合下線1号橋	合下線	1975	鋼鈹桁橋(鋼床版)	6.0	3.2	2022	Ⅱ	2027	2032				
282910	黒木線1号橋	黒木線	1975	RC床版橋一溝橋	4.4	4.8	2021	Ⅱ	2025	2030				



橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁諸元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)					
					橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	3巡目	4巡目	着工年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)		
290043	帰通L橋	帰通L線	1972	RC床版橋	5.6	4.3	2023	Ⅲ	2028	2033						
290044	打木野中1号橋	打木野中線	1950	石橋	3.9	2.6	2022	I	2026	2031						5
290045	打木野中2号橋	打木野中線	1975	RC床版橋	6.4	3.9	2022	Ⅱ	2026	2031						
290046	上立橋	上立線	1975	RC床版橋	5.0	3.2	2022	Ⅱ	2026	2031						
290047	木屋ヶ迫B橋	木屋ヶ迫田戸線	1954	溝橋	2.0	4.1	2022	Ⅲ	2026	2031	2028	2028	ひび割れ注入工事			5
290048	平原B橋	木屋ヶ迫田戸線	1959	溝橋	3.1	16.8	2022	Ⅱ	2027	2032						
290049	せび河内橋	せび河内2号線	1975	石橋	3.4	2.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
290050	長通L橋	石ヶ有戸線	1979	PC床版橋	8.5	4.7	2022	Ⅱ	2027	2032						
290051	石ヶ有戸橋	石ヶ有戸線	1955	RC床版橋	3.8	4.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
290052	市坪B橋	市坪線	1953	溝橋	2.3	7.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
290054	米光小橋	170号線	1953	RC床版橋	2.0	4.4	2022	Ⅱ	2027	2032						
290057	落合小橋	和田中村線	1953	RC床版橋	2.5	5.7	2022	Ⅱ	2027	2032						
290058	高瀬峡橋	小神線	1991	RC床版橋	9.0	5.6	2022	Ⅱ	2027	2032	2031	2031	橋面防水工事			5
290059	無名橋	小原大原線	1953	RC床版橋	4.1	4.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
290060	矢地峠2号線1号橋	矢地峠2号線	1989	RC床版橋	6.1	5.2	2022	Ⅱ	2027	2032						
290061	大谷橋	浴田線	1962	RCT桁橋	10.0	5.8	2020	Ⅱ	2025	2030						
290062	戸市明B橋	軍木田戸線	1991	溝橋	3.0	10.3	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事			4
290063	西河内B橋	軍木田戸線	1991	溝橋	3.0	7.0	2022	Ⅱ	2027	2032						
290064	打木野橋	木屋ヶ迫せび河内線	1966	RC床版橋	2.2	4.0	2022	Ⅱ	2027	2032						
290109	日新小橋	環状線	1963	RC床版橋	4.2	16.1	2022	Ⅱ	2027	2032						
290110	音七橋	宮ノ前線	1960	RC床版橋	5.9	28.5	2022	Ⅱ	2027	2032						
290111	富田6号B橋	宮ノ前線	1980	溝橋	2.7	6.9	2022	Ⅱ	2027	2032						
290113	中橋橋	弄西町線	1975	RC床版橋	2.9	5.5	2022	Ⅱ	2027	2032						
290114	西町橋	弄西町線	1975	RC床版橋	4.5	5.7	2022	Ⅱ	2027	2032						
290115	真福寺橋	弄西町線	1975	RC床版橋	2.2	9.1	2022	I	2027	2032						
290116	小川屋開作B橋	新町・浜田線	1964	溝橋	5.0	9.1	2022	Ⅱ	2027	2032						
290117	富田7号橋	駅北2号線	1966	RCT桁橋	6.6	4.6	2020	Ⅲ	2025	2030	2029	2029	断面修復工事			7
290118	富田8号橋	清水・野村開作線	1980	RC床版橋	4.1	4.5	2021	I	2025	2030						
290119	富田9号橋	清水・野村開作線	1980	RC床版橋	5.0	3.8	2021	Ⅱ	2025	2030						
290120	富田10号B橋	駅前・野村開作線	1960	溝橋	2.8	15.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
290121	富田11号橋	駅前・野村開作線	1965	RC床版橋	2.5	6.8	2021	Ⅲ	2025	2030	2025	2025	断面修復工事			9
290122	富田12号橋	駅前・野村開作線	1965	RC床版橋	2.5	7.3	2021	Ⅲ	2025	2030	2025	2025	断面修復工事			4
290123	河内B橋	中溝線	1986	溝橋	2.1	9.4	2022	Ⅱ	2027	2032						
290124	上河内橋	新南陽河内1号線	1986	RC床版橋	4.3	5.3	2021	Ⅲ	2025	2030	2026	2026	断面修復工事			2
290125	新町橋	川崎・平野線	1991	PC床版橋	4.1	5.2	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事			4
290126	浄真寺橋	川崎・平野線	2014	PC床版橋	4.7	7.0	2021	I	2026	2031						
290127	福川2号橋	三島開作・中開作線	1975	RC床版橋	2.1	2.6	2021	I	2025	2030						
290128	中開作橋	三島開作・中開作線	1997	PC床版橋	4.5	2.9	2022	Ⅱ	2027	2032						
290129	福川3号B橋	才崎・西町線	1966	溝橋	3.4	5.9	2021	Ⅲ	2025	2030	2027	2027	断面修復工事			5
290132	福川5号橋	才崎・西町線	1966	RC床版橋	5.1	4.0	2021	Ⅱ	2025	2030						
290133	塩田橋	東町・塩田線	1950	RC床版橋一PC床版橋	5.1	14.4	2020	I	2025	2030	2019	2019	断面修復工事			16
290134	富田13号橋	西千代田町1号線	1975	PC床版橋	9.5	6.7	2022	Ⅱ	2027	2032						
290135	富田14号B橋	野村三丁目2号線	1960	溝橋	2.2	4.2	2021	Ⅱ	2025	2030						
290138	富田17号橋	360号線	1975	RC床版橋	3.9	4.1	2021	Ⅱ	2025	2030						
290139	富田18号橋	360号線	1996	RC床版橋	4.6	5.0	2021	Ⅲ	2025	2030	2022	2022	断面修復工事			5
290140	富田19号B橋	福川町1号線	1972	溝橋	2.5	8.0	2021	I	2025	2030						
290141	富田20号橋	福川町2号線	1973	RC床版橋	6.1	4.2	2021	Ⅱ	2025	2030						
290142	富田21号橋	野村一丁目1号線	1981	溝橋	7.0	6.9	2023	Ⅱ	2028	2033	2032	2032	橋面防水工事			3
290143	富田22号橋	378号線	1975	RC床版橋	2.2	7.5	2021	Ⅱ	2025	2030						
290144	富田23号B橋	379号線	1981	溝橋	2.3	3.0	2021	Ⅱ	2025	2030						
290146	大井手橋	土井二丁目3号線	1935	石橋	2.4	3.4	2021	Ⅱ	2025	2030						
290147	富田24号橋	清水一丁目1号線	1935	RC床版橋	3.2	6.4	2021	Ⅲ	2025	2030	2027	2027	ひび割れ注入工事			5
290148	富田25号B橋	清水一丁目4号線	1960	溝橋	2.5	11.4	2022	Ⅱ	2027	2032						
290149	富田26号橋	清水一丁目5号線	1980	RC床版橋	2.3	10.1	2021	Ⅱ	2025	2030						
290150	富田27号橋	清水一丁目6号線	1980	RC床版橋	2.0	7.3	2021	Ⅱ	2025	2030						
290151	富田28号橋	野村一丁目5号線	1983	RC床版橋	2.6	4.2	2021	Ⅱ	2025	2030						
290154	長田橋	458号線	1955	RC床版橋	2.4	9.0	2021	Ⅱ	2025	2030						
290156	東山崎橋	462号線	1965	RC床版橋・鋼鉄桁橋	2.4	4.0	2022	Ⅱ	2027	2032						
290157	富田31号B橋	470号線	1965	溝橋	3.0	4.2	2021	Ⅱ	2025	2030						
290158	坂根橋	新南陽河内1号線	1965	RC床版橋	4.8	4.7	2021	Ⅱ	2025	2030						
290159	古久保橋	大神二丁目1号線	1965	RCT桁橋	8.5	3.0	2020	Ⅱ	2025	2030						
290160	神代橋	大神五丁目1号線	1934	RCT桁橋	7.1	4.0	2022	Ⅱ	2027	2032						
290161	富田32号橋	温田二丁目2号線	1975	RC床版橋	3.8	5.7	2021	Ⅱ	2025	2030	2019	2019	断面修復工事			1
290162	富田33号橋	温田二丁目2号線	1975	RC床版橋	3.8	5.9	2021	I	2025	2030	2019	2019	断面修復工事			1
290163	西光寺川橋	温田一丁目7号線	1932	石橋・RC床版橋	2.3	6.5	2023	I	2028	2033	2021	2021	スチールボックスの劣化工事			7
290164	西社地橋	社地町1号線	1985	RC床版橋	4.7	2.4	2022	Ⅲ	2027	2032	2026	2026	断面修復工事			3
290166	戒橋	福川中市町2号線	1980	RC床版橋	2.4	4.5	2022	Ⅱ	2027	2032						
290167	上新開橋	本陣町1号線	1982	RC床版橋	4.3	3.4	2022	Ⅱ	2027	2032						
290168	中市橋	福川中市町4号線	1982	RC床版橋	3.7	6.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
290169	福川7号橋	本陣町2号線	1982	RC床版橋	3.2	6.1	2021	Ⅱ	2025	2030						
290171	新上迫橋	本陣町5号線	1981	RC床版橋	3.9	3.2	2021	Ⅱ	2025	2030						
290172	福川9号B橋	上迫町1号線	1991	溝橋	3.5	16.1	2021	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事			6
290173	福川10号橋	628号線	1982	RC床版橋	3.2	4.0	2021	Ⅱ	2025	2030						
290174	福川11号橋	629号線	1984	RC床版橋	2.8	4.0	2023	Ⅱ	2028	2033						
290176	福川13号橋	636号線	1984	RC床版橋	4.1	4.5	2022	I	2026	2031						
290177	福川14号橋	638号線	1975	RC床版橋	2.0	4.9	2021	Ⅲ	2025	2030	2027	2027	断面修復工事			5
290178	新西橋	福川中市町9号線	1950	RC床版橋	5.2	7.9	2021	Ⅱ	2025	2030						
290181	南浜橋	678号線	1965	RC床版橋	4.8	2.8	2021	Ⅱ	2025	2030						
290182	福川17号橋	682号線	1973	RC床版橋	2.8	6.0	2021	Ⅱ	2025	2030						
290183	福川18号橋	686号線	1983	RC床版橋	3.2	6.9	2021	I	2025	2030						
290184	福川19号橋	688号線	1980	RC床版橋	2.2	3.9	2021	Ⅲ	2025	2030	2021	2021	断面修復工事			1
290185	富田34号橋	1054号線	1975	RC床版橋・石橋	3.1	3.4	2021	I	2025	2030						
290186	富田35号橋	1098号線	1986	RC床版橋	5.5	5.4	2021	Ⅱ	2025	2030						
290188	富田37号橋	1117号線	1970	RC床版橋	4.6	1.2	2022	Ⅱ	2026	2031	2020	2020	断面修復工事			1
290189	上神代橋	1136号線	1965	RCT桁橋	9.1	2.4	2020	Ⅱ	2025	2030						
290193	富田41号橋	1190号線	1983	RC床版橋	3.6	1.2	2021	I	2025	2030						
290194	富田42号橋	1192号線	1983	RC床版橋	3.6	2.0	2021	Ⅱ	2025	2030						
290195	富田43号橋	1196号線	1982	鋼鉄桁橋(鋼床版)	3.3	1.2	2022	Ⅱ	2027	2032						
290196	富田44号橋	1197号線	1956	石橋・鋼鉄桁橋	4.6	1.7	2022	Ⅱ	2027	2032						
290198	福川20号橋	1301号線	1956	石橋	2.7	1.7	2021	Ⅱ	2025	2030						
290199	福川21号橋	1314号線	1985	RC床版橋	4.7	2.3	2021	Ⅲ	2025	2030	2021	2021	断面修復工事			1
290200																

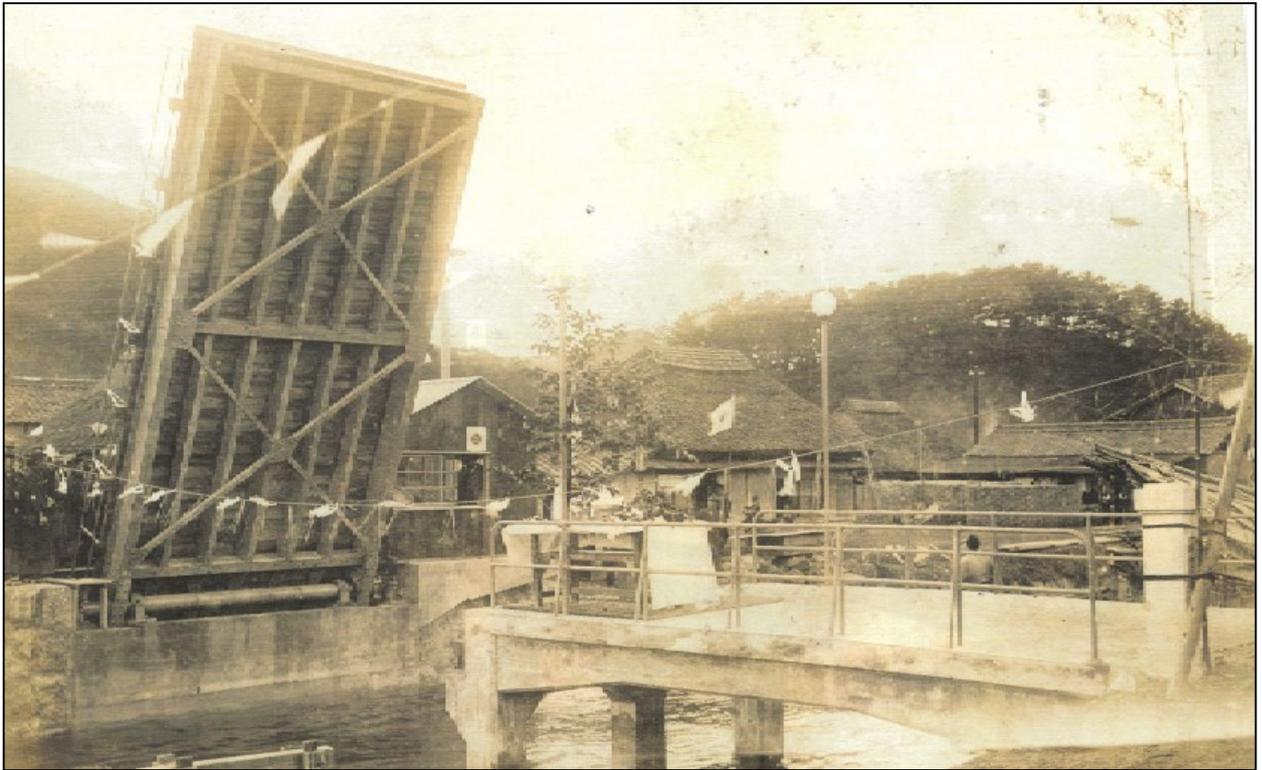
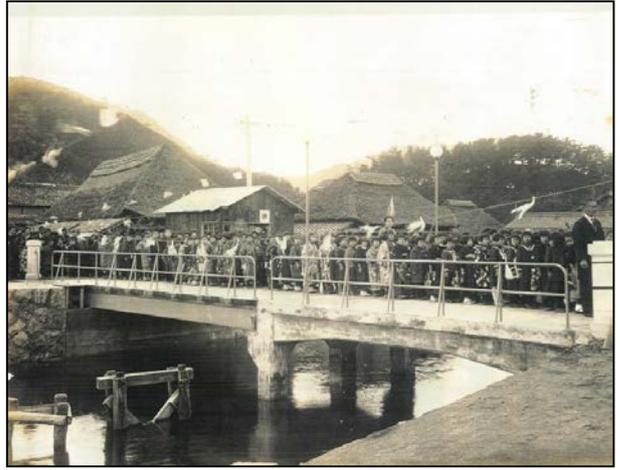
橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁諸元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
					橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	3巡目	4巡目	着工年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
290218	かせ河原1号橋	かせ河原町1号線	2006	PC床版橋	3.3	11.0	2022	II	2027	2032	2031	2031	橋面防水工事	8
290219	富田46号橋	清水一丁目1号線	1980	PC床版橋・RC床版橋	8.4	28.9	2022	II	2027	2032	2019	2020	断面修復工事	39
290220	富田46号歩道橋(北側)	駅前・野村開作線	1980	鋼鉄桁橋	16.5	3.7	2020	II	2025	2030				
291263	落合橋	和田中村線	1953	RCT桁橋	15.5	6.0	2020	I	2025	2030	2018	2019	断面修復工事	36
291264	大蹄橋	大蹄大崩線	1967	RCT桁橋	14.7	5.1	2024	II	2024	2029				
293271	和田橋	和田中村線	1989	PCT桁橋	28.2	8.2	2020	II	2025	2030	2033	2033	橋面防水工事	12
294130	古川跨線橋	環状線	1964	鋼鉄桁橋・PCT桁橋	177.1	13.0	2018	III	2028	2033	2019	2028	架替	9,000
294131	御姫橋	西ノ端・瀬ノ上線	1977	PC床版橋	54.0	9.2	2020	I	2025	2030	2017	2018	断面修復工事	37
294132	夏切橋	和田岩谷線	1961	RCT桁橋	26.2	4.2	2024	II	2024	2029				
294133	権六橋	米光明神線	1969	鋼鉄桁橋	40.5	4.2	2020	II	2025	2030				
295059	小津橋	高瀬崩谷線	1963	RCT桁橋	27.0	5.0	2024	II	2024	2029				
296232	音羽橋	川崎・平野線	1986	PC中空床版橋	47.4	10.9	2020	II	2025	2030	2032	2032	橋面防水工事	18
296233	常盤橋	中開作線	1997	PC床版橋	83.0	16.8	2020	III	2025	2030	2027	2027	ひび割れ注入工事	90
296234	前田橋	上前田線	1960	RCT桁橋	41.8	2.9	2024	II	2024	2029				
296677	島地川夕日1号橋	高瀬大浴線	1986	RC床版橋	35.1	4.7	2020	II	2025	2030	2033	2033	橋面防水工事	11
296704	黒川橋	木谷線	1981	PCラーメン箱桁橋	109.0	5.7	2020	II	2025	2030	2033	2033	橋面防水工事	13
296705	藤敷橋	高瀬大浴線	1979	鋼鉄桁橋	20.7	4.8	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	5
296847	上村橋	崩岸線	2000	PC中空床版橋	54.7	6.2	2021	I	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	11
296915	夕前橋	野村一丁目1号線	1970	鋼鉄桁橋	22.4	4.7	2024	I	2024	2029	2024	2024	断面修復工事	34
296916	舟橋	大神五丁目4号線	1972	PCT桁橋	15.0	4.2	2020	II	2025	2030				
296917	宮ヶ迫道橋	富田二丁目6号線	1971	鋼ラーメン橋	41.1	1.9	2024	II	2024	2029	2020	2021	耐震対策工	15
296918	辰尾橋	福川三丁目2号線	1970	鋼ラーメン橋	48.0	4.6	2024	II	2024	2029	2016	2017	断面修復工事	45
296919	落迫道橋	1256号線	1971	鋼ラーメン橋	47.0	3.7	2020	I	2025	2030	2020	2021	耐震対策工	29
296922	魚切橋	ふけ線	1965	鋼鉄桁橋	22.7	4.3	2021	III	2026	2031	2030	2030	塗装替替工事	25
296923	川尻橋	中筋線	1961	RCT桁橋	34.3	2.2	2021	III	2026	2031	2030	2030	塗装替替工事	15
297070	古市大橋	宮ノ前線	2001	PCT桁橋	196.0	14.8	2023	II	2028	2033				
298431	下前田橋	横枕線	1996	鋼鉄桁橋	49.6	11.0	2020	II	2025	2030				
298440	出合橋	高瀬熊飯線	2001	PC床版橋	12.5	8.0	2022	II	2027	2032	2033	2033	橋面防水工事	7
298450	西迫橋	高瀬熊飯線	1966	RC床版橋	3.5	4.0	2022	II	2027	2032				
298460	横屋上野線1号橋	横屋上野線	2020	RC床版橋	2.0	4.0	2022	II	2027	2032	2031	2031	橋面防水工事	3
298470	福川駅歩道橋	社地町1号線	不明	鋼鉄桁橋	123.9	2.9	2022	III	2027	2032	2024	2029	塗装替替工事	940
298480	富田新町中3号線1号橋	富田新町中3号線	2021	溝橋	2.7	6.9	2023	I	2028	2033				
298490	温田一丁目6号線1号橋	温田一丁目6号線	不明	RC床版橋	5.7	5.6	2023	III	2028	2033	2025	2025	床版取替工	12
300001	地方和那手橋	地方和那手線	1936	RC床版橋	8.9	5.0	2024	II	2024	2029				
300003	古市橋	古市関屋線	1934	RCT桁橋・鋼アーチ橋	54.4	2.1	2020	III	2025	2030	2020	2021	耐震対策工	15
300004	宮河内橋	勝間上関屋線	1955	鋼鉄桁橋(鋼床版)	10.0	4.3	2021	III	2026	2031	2029	2029	鋼床版取替工	14
300005	川崎橋	勝間中村線	1967	鋼鉄桁橋	4.9	6.9	2022	III	2027	2032	2029	2029	断面修復工事	12
300006	中村橋	勝間中村線	1951	PC床版橋	9.5	7.1	2022	III	2027	2032	2030	2030	断面修復工事	13
300007	白石橋	白石中線	1996	RC床版橋	6.5	6.1	2022	II	2026	2031				
300008	下峰重橋	遠見白石線	1935	溝橋	2.5	6.5	2022	III	2026	2031	2027	2027	断面修復工事	5
300009	上河内橋	上河内線	1930	RCT桁橋	5.8	3.8	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	3
300010	福田橋	上河内線	1930	RCT桁橋	7.4	3.9	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	3
300011	上笠野橋	上笠野線	1972	PC床版橋	17.4	4.1	2020	III	2025	2030	2029	2029	断面修復工事	14
300012	上峰重橋	新畑切山線	1981	RC床版橋	4.0	4.5	2022	II	2026	2031				
300013	新畑橋	新畑切山線	1954	RC床版橋	3.2	4.3	2022	II	2026	2031				
300014	畑橋	大河内畑線	1962	RC床版橋	3.0	3.5	2022	II	2026	2031				
300015	黒岩橋	黒岩線	1988	RCT桁橋	12.5	5.1	2021	III	2026	2031	2029	2029	断面修復工事	13
300016	第2黒岩橋	黒岩線	1960	溝橋	2.0	3.6	2022	II	2026	2031				
300017	第3黒岩橋	黒岩線	1960	RC床版橋	8.1	3.3	2024	I	2024	2029				
300018	安田橋	和田安田線	1972	PCT桁橋	16.1	4.9	2020	II	2025	2030				
300019	蓬萊橋	和田安田線	1985	鋼鉄桁橋	72.0	3.1	2020	II	2025	2030				
300020	土手橋	和田安田線	1946	RCT桁橋	3.2	3.6	2022	II	2027	2032				
300021	魚切橋	東善寺線	1967	RC床版橋	4.5	4.8	2022	II	2026	2031				
300022	大河内橋	大河内笠野線	1985	PC床版橋	11.6	7.2	2021	I	2026	2031				
300024	中笠野橋	大河内笠野線	1972	PC床版橋	17.4	5.1	2020	III	2025	2030	2028	2028	断面修復工事	17
300025	村木橋	村木線	1953	鋼鉄桁橋	13.2	3.4	2021	III	2026	2031	2030	2030	塗装替替工事	14
300026	下笠野橋	笠野別所線	1972	鋼鉄桁橋	17.2	3.6	2024	III	2024	2029	2030	2030	断面修復工事	18
300027	第1メガネ橋	椎木峠線	1987	溝橋	2.0	8.0	2022	III	2026	2031				
300028	第2メガネ橋	椎木峠線	1988	RCT桁橋	9.6	5.8	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	5
300029	第3メガネ橋	椎木峠線	1989	RCT桁橋・RC床版橋	6.2	5.7	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	4
300030	迫橋	安田笠野線	1972	溝橋	2.8	7.4	2022	II	2026	2031				
300031	漆ヶ迫橋	安田笠野線	1979	PC中空床版橋	16.7	9.2	2024	II	2024	2029				
300033	石光橋	広末茂場線	1990	PC床版橋	11.7	6.2	2021	II	2026	2031				
300034	下兼近橋	広末茂場線	1961	溝橋	2.6	3.3	2022	I	2027	2032				
300035	第1兼近橋	広末茂場線	1951	RC床版橋	2.7	3.2	2022	II	2026	2031				
300036	笈場橋	広末茂場線	1975	鋼鉄桁橋	69.2	5.8	2020	III	2025	2030	2026	2027	断面修復工事	138
300037	成川橋	成川線	1918	石橋一溝橋	3.4	3.1	2021	I	2025	2030				
300039	檀河内橋	東畑線	2014	PC床版橋	3.6	3.2	2021	II	2026	2031				
300040	岡原橋	成川線	1951	RC床版橋	6.5	4.3	2024	III	2024	2029	2027	2027	断面修復工事	5
300041	八王子橋	川尻土手線	1967	RCT桁橋	11.2	5.2	2021	III	2026	2031	2029	2029	断面修復工事	12
300043	道金橋	大坪線	1997	溝橋	2.8	7.1	2022	II	2024	2029				
300044	大門橋	河原畑線	2000	PC床版橋	9.3	7.6	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	6
300045	宮本橋	須野河内線	1951	RCT桁橋	9.0	4.0	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	3
300047	休場橋	休場線	1956	PC床版橋	6.4	4.0	2022	I	2027	2032				
300048	繁屋橋	寺側線	1998	PC床版橋	9.4	6.0	2021	I	2026	2031				
300050	賀屋橋	高代2号線	1956	RC床版橋	2.5	3.3	2022	II	2026	2031				
300052	西大坪橋	和田原2号線	2000	RC床版橋	8.5	4.8	2022	II	2027	2032				
300053	和田原2号線2号橋	和田原2号線	1998	溝橋	2.2	9.1	2022	II	2027	2032				
300054	壱ヶ本橋	天皇原線	1993	PC床版橋	14.6	8.6	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	8
300055	大谷橋	熊毛大谷線	1999	RC床版橋	8.1	4.0	2022	II	2026	2031				
300058	年旨橋	養清尾線	1966	RC床版橋	8.6	3.3	2024	I	2024	2029	2033	2033	橋面防水工事	4
300059	三蔵院橋	養清尾線	1966	鋼鉄桁橋	10.0	3.6	2021	II	2026	2031				
300061	久保河内橋	上魚切線	1994	PC床版橋	10.5	5.2	2021	I	2026	2031				
300063	中村橋	須野河内新畑線	1967	RC床版橋	4.5	6.2	2024	III	2024	2029	2029	2029	断面修復工事	6
300064	河原畑橋	弘坂高代線	1950	RC床版橋	4.5	4.0	2022	II	2026	2031				
300065	曾利橋	弘坂高代線	1943	RC床版橋・鋼鉄桁橋	3.7	3.2	2021	II	2026	2031				
300066	大木橋	弘坂高代線	1945	RC床版橋	2.8	4.0	2024	II	2024	2029				
300067	長浴橋	長浴線	1983	RC床版橋	3.2	3.1	2021	II	2025	2030				
300068	西河橋	高代松尾線	2020	溝橋	2.3	4.2	2022	II	2027	2032				
300069	文久橋	高代松尾線	1954	RCT桁橋	9.4	4.4	2021	II	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	4
300071	久保橋	中魚切線	1996	PC床版橋	9.0	7.2	2021	I	2026	2031				
300072	才ノ元橋	高代線	1952	RCT桁橋	8.6	4.0	2022	II	2027	2032				
300073	文橋	本町六反田線	1964	鋼鉄桁橋	11.3	6.5	2021	II	2026	2031	2020	2021	断面修復工事	21
300074	大原橋	高代中魚切線	1958	RC床版橋	4.2	2.8	2021	II	2025	2030				
300078	久保1号橋	中魚切線	1971	RC床版橋	2.7	5.0	2022	II	2027	2032				
300079	呼坂橋	呼坂線	1967	PC床版橋	13.5	6.4	20							

橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁諸元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)					
					橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	3巡目	4巡目	着工年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)		
300092	明宮1号橋	平原2号線	1972	鋼板桁橋	4.1	3.3	2022	Ⅲ	2027	2032	2029					
300093	奥閑屋橋	奥閑屋2号線	1974	RC床版橋	4.3	3.4	2022	Ⅱ	2026	2031						
300094	徳長橋	徳長線	1977	PC床版橋	16.5	3.9	2020	Ⅱ	2025	2030						
300098	中ヶ迫橋	中迫線	1978	RC床版橋	4.0	10.0	2022	Ⅱ	2026	2031						
300099	岳陽橋	岳陽大江線	1977	PC床版橋	8.0	8.5	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	7		
300100	徳政橋	石光線	1980	RC床版橋	2.7	4.5	2022	Ⅱ	2027	2032						
300101	榎田橋	大才成川線	1959	RC床版橋→溝橋	3.5	4.6	2021	Ⅰ	2025	2030						
300102	末武橋	原吉国線	1959	RCT桁橋	8.4	5.3	2021	Ⅲ	2026	2031	2029	2029	断面修復工事	10		
300103	広末橋	兼清大江線	1973	鋼板桁橋	96.6	6.2	2020	Ⅱ	2025	2030						
300104	下清尾橋	兼清大江線	1971	PC床版橋	11.0	6.2	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	5		
300105	正権寺橋	正権寺線	2010	PC床版橋	16.1	3.8	2020	Ⅰ	2025	2030						
300106	宮ノ下橋	勝間新畑線	1996	RC床版橋	8.1	4.8	2022	Ⅱ	2027	2032						
300108	国延橋	石光線	2002	PC床版橋	13.5	6.2	2021	Ⅱ	2026	2031						
300109	井手口橋	安田上迫線	1975	PC床版橋	15.6	5.8	2020	Ⅲ	2025	2030	2026	2026	ひび割れ注入工事	7		
300110	みんじ橋	六反田線	1973	鋼板桁橋	6.8	3.3	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	3		
300111	数学橋	数学線	1978	PC床版橋	10.6	8.8	2021	Ⅱ	2026	2031	2033	2033	橋面防水工事	7		
300112	土井橋	勝間上線	1983	RC床版橋	8.0	5.2	2022	Ⅰ	2027	2032						
300113	大河内跨線橋	此原幹線	1973	PCT桁橋	13.5	14.1	2021	Ⅲ	2026	2031	2030	2030	断面修復工事	64		
300114	徳光橋	徳光上ヶ次線	1998	鋼板桁橋	10.4	4.7	2021	Ⅱ	2026	2031	2031	2031	橋面防水工事	4		
300115	年光橋	年光線	1983	RCT桁橋・鋼板桁橋→PC床版橋	7.0	4.2	2022	Ⅰ	2027	2032						
300116	島田橋	熊毛新畑線	1979	RC床版橋	4.2	3.4	2022	Ⅱ	2027	2032						
300117	小原田橋	小原田線	1990	RC床版橋	8.5	4.0	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事	3		
300118	西下馬場橋	小原田線	1990	RC床版橋	8.0	4.0	2021	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	3		
300119	松葉橋	勝間原団地第一幹	1972	PC床版橋	16.7	8.7	2020	Ⅱ	2025	2030						
300120	松崎橋	成川線	1982	溝橋	3.0	6.0	2022	Ⅱ	2027	2032						
300121	向掛橋	成川線	1984	溝橋	2.5	6.8	2022	Ⅱ	2027	2032						
300124	常盤橋	樫ヶ本線	1987	RCT桁橋	7.7	5.3	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	4		
300125	上西原1号橋	上西原線	1975	RC床版橋	2.5	3.2	2022	Ⅱ	2027	2032						
300126	番ノ木1号橋	番ノ木線	1979	RC床版橋	2.7	4.1	2022	Ⅲ	2027	2032	2028	2028	下部工補修工事	5		
300127	古川橋	夢ヶ丘中央幹線	1995	RC床版橋	9.8	8.7	2021	Ⅱ	2025	2030						
300128	古宮橋	古宮線	1990	RC床版橋	5.0	3.3	2022	Ⅰ	2027	2032						
300129	横川橋	熊毛横川線	1995	PC床版橋	12.0	4.0	2021	Ⅱ	2026	2031						
300130	正蓮寺橋	正蓮寺線	1995	PC床版橋	9.5	5.7	2022	Ⅲ	2027	2032	2029	2029	断面修復工事	11		
300131	第2正蓮寺橋	正蓮寺線	1971	鋼板桁橋(鋼床版)	13.3	4.3	2021	Ⅲ	2026	2031	2029	2029	塗装塗替工事	17		
300132	南垣内橋	奥閑屋線	1968	RC床版橋	6.2	3.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
300133	下西秋里1号橋	下西秋里第1号線	1982	RC床版橋	4.2	3.7	2022	Ⅱ	2027	2032						
300134	下西秋里2号橋	下西秋里第2号線	1983	RC床版橋	3.5	9.1	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事	7		
300135	楽学橋	為次線	1990	PC床版橋	11.9	11.7	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	10		
300137	白石下1号橋	白石下線	1973	RC床版橋・鋼板桁橋(鋼床版)	4.0	4.4	2022	Ⅲ	2027	2032	2029	2029	断面修復工事	4		
300138	白石下2号橋	白石下線	1970	RC床版橋・鋼板桁橋(鋼床版)	7.5	3.7	2021	Ⅲ	2026	2031	2029	2029	ひび割れ注入工事	6		
300139	宮河内2号橋	勝間上関屋線	1974	RC床版橋	6.1	5.0	2022	Ⅱ	2027	2032						
300140	呼坂陸橋	兼清大江線	1991	PCT桁橋	69.0	10.2	2020	Ⅱ	2025	2030						
300141	大歳1号線1号橋	大歳1号線	1973	RC床版橋	5.4	4.3	2021	Ⅱ	2025	2030	2033	2033	橋面防水工事	3		
300142	道金大方線1号橋	道金大方線	2000	PC床版橋	10.2	4.8	2021	Ⅰ	2026	2031						
300143	北今市中為次線1号橋	北今市中為次線	2002	PC床版橋	12.7	4.2	2021	Ⅰ	2026	2031						
300144	今宮橋	土井線	1991	PC床版橋	13.1	5.2	2021	Ⅰ	2026	2031						
300145	夜打場線1号橋	夜打場線	1990	RC床版橋	8.6	5.2	2022	Ⅱ	2027	2032	2031	2031	橋面防水工事	4		
300146	定光線1号橋	定光地方線	1991	鋼板桁橋(鋼床版)	13.0	4.0	2021	Ⅱ	2026	2031	2031	2031	橋面防水工事	4		
300147	室屋線1号橋	室屋線	1969	PC床版橋	4.0	3.6	2022	Ⅱ	2027	2032	2017	2017	床版取替工事	2		
300148	西橋	上河内線	1951	RC床版橋	3.7	3.9	2022	Ⅱ	2027	2032						
300149	長通橋	成川線	1953	RCT桁橋	7.7	4.4	2021	Ⅲ	2026	2031	2029	2029	断面修復工事	8		
300150	新成川橋	成川線	2001	PC床版橋	14.0	8.2	2021	Ⅱ	2026	2031						
300151	東川1号橋	東川線	1973	RC床版橋	2.2	3.3	2022	Ⅱ	2027	2032						
300152	東川2号橋	東川線	1961	鋼板桁橋(鋼床版)	4.8	3.1	2022	Ⅲ	2027	2032	2030	2030	塗装塗替工事	6		
300153	峯重橋	峯重線	1993	溝橋	3.0	13.1	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事	5		
300159	三之瀬橋	呼坂弘坂線	2003	PC中空床版橋	12.3	6.2	2021	Ⅰ	2026	2031						
300160	上和田橋	宮河内和田線	1973	RC床版橋	5.2	9.3	2022	Ⅲ	2027	2032	2026	2026	断面修復工事	9		
300161	千歳橋	下河内風呂ヶ浴線	1975	RC床版橋	9.1	9.7	2022	Ⅱ	2027	2032						
305001	天皇橋	遠見横川線	1994	PCT桁橋	24.3	10.3	2020	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	11		
305002	新蓬菜橋	宮河内和田線	1972	PCT桁橋	83.0	9.5	2020	Ⅲ	2025	2030	2018	2023	断面修復工事	130		
305003	城山橋	広末線	1990	PC斜材付オラーメン橋	41.9	5.0	2020	Ⅱ	2025	2030						
305004	岩尾地橋	オヶ浴線	1991	PC斜材付オラーメン橋	40.7	5.0	2020	Ⅱ	2025	2030						
308167	湯田新橋	兼清大江線	1991	PC中空床版橋	17.8	12.8	2020	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	12		
308171	横田橋	宮河内・迫線	1991	PC中空床版橋	16.1	5.2	2020	Ⅱ	2025	2030	2033	2033	橋面防水工事	5		
308180	上広末橋	上広末線	1991	PC斜材付オラーメン橋	40.6	2.0	2021	Ⅱ	2026	2031						
308190	迫迫橋	神明線	不明	PC斜材付オラーメン橋	43.3	2.5	2021	Ⅱ	2026	2031						
310004	政井谷橋	政井谷線	1970	RCT桁橋	7.0	4.0	2022	Ⅱ	2027	2032						
310005	小橋	鹿野片山線	1950	RC床版橋	3.7	6.7	2022	Ⅱ	2026	2031						
310006	小井出橋	鹿野片山線	1950	RCT桁橋	10.1	3.9	2020	Ⅱ	2025	2030						
310007	新原橋	新原線	1989	PC床版橋・PCT桁橋	26.1	4.1	2024	Ⅱ	2024	2029	2031	2031	橋面防水工事	6		
310008	新原2号橋	新原線	1990	溝橋	2.0	7.3	2023	Ⅱ	2028	2033						
310010	広瀬橋	新原線	1970	RCT桁橋	27.0	3.5	2024	Ⅲ	2024	2029	2029	2029	断面修復工事	18		
310011	大潮開作1号橋	大潮開作線	1960	RC床版橋	3.6	3.3	2024	Ⅰ	2024	2029	2033	2033	橋面防水工事	2		
310012	大潮開作2号橋	大潮開作線	1960	RC床版橋	7.0	3.5	2024	Ⅱ	2024	2029	2034	2034	橋面防水工事	3		
310013	大潮開作3号橋	大潮開作線	1960	RC床版橋	4.0	3.5	2024	Ⅱ	2024	2029	2034	2034	橋面防水工事	3		
310014	柏木橋	樋山線	1960	RCT桁橋	26.0	3.9	2024	Ⅲ	2024	2029	2026	2026	断面修復工事	42		
310015	樋山1号橋	鹿野桑原線	1950	溝橋	2.4	4.4	2022	Ⅱ	2027	2032						
310018	月見橋	樋山線	1971	RCT桁橋	25.3	4.0	2024	Ⅱ	2024	2029						
310019	延寿橋	樋山縦線	1976	鋼板桁橋	22.5	4.3	2020	Ⅱ	2025	2030						
310020	大平橋	大平線	1960	RCT桁橋	26.6	3.5	2024	Ⅱ	2024	2029						
310021	黒通橋	大平線	1970	RCT桁橋	12.5	4.7	2021	Ⅱ	2026	2031						
310022	西河内1号橋	西河内線	1990	RC床版橋	6.1	7.5	2024	Ⅱ	2024	2029						
310023	西河内4号橋	西河内線	1975	RC床版橋	2.0	5.2	2023	Ⅱ	2028	2033						
310025	西河内6号橋	西河内線	1975	RC床版橋	2.9	4.0	2023	Ⅰ	2028	2033						
310026	西河内7号橋	西河内線	1975	鋼板桁橋・RCT桁橋	35.0	3.5	2020	Ⅱ	2025	2030						
310027	桑原1号橋	鹿野桑原線	1950	RC床版橋	2.1	4.4	2022	Ⅰ	2026	2031						
310028	桑原橋	鹿野桑原線	1991	PC床版橋・RCT桁橋	31.0	3.8	2024	Ⅱ	2024	2029						
310029	柏原橋	柏原線	1972	RCT桁橋	52.1	5.8	2020	Ⅲ	2025	2030	2021	2021	伸縮装置取替工事	5		
310030	石ヶ谷橋	仁保谷線	1988	PCT桁橋	32.9	6.5	2020	Ⅰ	2025	2030						
310031	仁保谷橋	仁保谷線	1962	RCT桁橋	14.6	4.0	2024	Ⅱ								

橋梁コード	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁諸元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)				
					橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	3巡目	4巡目	着工年 度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)	
310048	赤山橋	上赤山線	1958	RCT桁橋	15.0	4.0	2024	Ⅱ	2024	2029					
310049	下赤山1号橋	下赤山線	1980	RC床版橋	5.3	3.6	2024	Ⅱ	2024	2029					
310061	新平ヶ原2号橋	鹿野新平ヶ原線	1977	鋼桁橋	42.8	4.3	2020	Ⅱ	2025	2030	2031	2031	橋面防水工事	7	
310052	古野支1号橋	古野支線	1980	RCT桁橋	7.7	5.1	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	4	
310053	金松橋	古野線	1981	PCT桁橋	48.4	8.0	2020	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	14	
310054	古野橋	古野線	1980	RC床版橋	5.9	4.4	2022	Ⅱ	2026	2031					
310055	東古野橋	東古野線	1985	PC床版橋	8.7	5.2	2022	Ⅰ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事	4	
310056	岡の原橋	垂門天子線	1960	RC床版橋	2.8	3.9	2022	Ⅱ	2026	2031					
310057	天子橋	垂門天子線	1958	RCT桁橋	51.0	3.0	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	6	
310058	馬橋	大泉線	1960	RC床版橋	7.0	9.1	2021	Ⅱ	2025	2030					
310059	小泉橋	小泉岡の原線	1964	鋼桁橋	46.6	4.8	2024	Ⅲ	2024	2029	2030	2030	断面修復工事	46	
310060	小泉岡の原1号橋	小泉岡の原線	1977	RCT桁橋	44.4	6.6	2020	Ⅱ	2025	2030	2032	2032	橋面防水工事	16	
310061	大町小河内1号橋	大町小河内線	1990	RC床版橋	9.4	4.8	2022	Ⅰ	2026	2031					
310062	坂根秘密尾1号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	3.3	4.5	2022	Ⅱ	2027	2032					
310063	坂根秘密尾2号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	3.2	5.3	2021	Ⅱ	2025	2030					
310064	坂根秘密尾3号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	5.1	4.3	2021	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	3	
310065	坂根秘密尾4号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	3.5	3.8	2021	Ⅱ	2025	2030					
310066	坂根秘密尾5号橋	坂根秘密尾線	1955	RCT桁橋	9.0	4.9	2021	Ⅲ	2026	2031	2030	2030	断面修復工事	9	
310067	合ノ川1号橋	合の川線	1960	RCT桁橋	12.5	4.7	2020	Ⅱ	2025	2030					
310068	合ノ川2号橋	合の川線	1960	RCT桁橋	12.5	4.7	2020	Ⅱ	2025	2030					
310069	神柱1号橋	神柱線	1985	PC床版橋	11.3	6.2	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	5	
310070	神柱2号橋	神柱線	1985	溝橋	4.5	5.6	2023	Ⅱ	2028	2033					
310071	神柱3号橋	神柱線	1985	溝橋	5.0	6.1	2023	Ⅱ	2028	2033	2034	2034	橋面防水工事	3	
310072	清水橋	奥畑秘密尾線	1955	RCT桁橋	13.6	4.0	2021	Ⅲ	2026	2031	2021	2021	根継工事	1	
310073	鱒ヶ谷橋	奥畑秘密尾線	1952	RCT桁橋	12.7	4.0	2020	Ⅱ	2025	2030					
310074	奥畑秘密尾1号橋	奥畑秘密尾線	1970	RC床版橋	2.5	4.3	2021	Ⅲ	2025	2030	2030	2030	下部工補修工	1	
310075	奥畑秘密尾2号橋	奥畑秘密尾線	1970	RC床版橋	5.3	4.9	2021	Ⅲ	2025	2030	2025	2025	下部工補修工	1	
310076	奥畑秘密尾3号橋	奥畑秘密尾線	1970	RCT桁橋	13.5	4.5	2020	Ⅱ	2025	2030					
310077	奥畑秘密尾4号橋	奥畑秘密尾線	1970	RC床版橋	5.9	3.9	2021	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	3	
310079	松枝1号橋	松枝線	1960	RC床版橋	5.0	3.2	2023	Ⅱ	2028	2033	2034	2034	橋面防水工事	2	
310080	菅鹿野橋	菅鹿野線	1988	RCT桁橋	19.7	2.7	2024	Ⅱ	2024	2029					
310081	森久保橋	森久保線	1988	RCT桁橋	24.0	3.5	2024	Ⅱ	2024	2029					
310082	張戸橋	渡川線	1960	RCT桁橋	30.0	4.4	2024	Ⅱ	2024	2029					
310083	渡川1号橋	渡川線	1977	RC床版橋	4.2	5.0	2023	Ⅱ	2028	2033					
310084	小渡川橋	貞森線	1998	PC中空床版橋	29.5	4.8	2020	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	5	
310085	貞森1号橋	貞森線	1980	RC床版橋	6.7	5.8	2022	Ⅱ	2027	2032					
310086	渡川4号1号橋	渡川4号線	1970	RCT桁橋	21.2	4.0	2024	Ⅱ	2024	2029					
310087	渡川4号2号橋	渡川4号線	1980	RC床版橋	8.0	5.0	2022	Ⅱ	2027	2032					
310088	渡川4号3号橋	渡川4号線	1977	PC中空床版橋	16.7	4.0	2024	Ⅱ	2024	2029					
310089	大栗橋	渡川5号線	1989	鋼桁橋	20.0	5.2	2024	Ⅱ	2024	2029					
310090	米山1号橋	米山線	1970	PC中空床版橋・PC中空床版橋	14.4	6.0	2020	Ⅱ	2025	2030	2031	2031	橋面防水工事	5	
310091	米山2号橋	米山線	1970	RC床版橋	5.0	3.8	2023	Ⅱ	2028	2033					
310092	渡川3号1号橋	渡川3号線	1977	RCT桁橋	25.2	3.4	2024	Ⅱ	2024	2029					
310093	渡川3号2号橋	渡川3号線	1977	鋼桁橋	17.0	4.1	2024	Ⅲ	2024	2029	2030	2030	塗装塗替工事	20	
310094	石ヶ谷渡川1号橋	石ヶ谷渡川線	1961	RCT桁橋	17.0	3.5	2024	Ⅱ	2024	2029					
310095	仁保津2号1号橋	仁保津2号線	1977	鋼桁橋	22.3	5.2	2024	Ⅱ	2024	2029					
310096	新平ヶ原3号橋	鹿野新平ヶ原線	1978	鋼桁橋	16.8	5.6	2020	Ⅱ	2025	2030	2031	2031	橋面防水工事	5	
310098	細野橋	細野大町線	1931	RCT桁橋	8.7	9.6	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	8	
310100	丸山橋	細野大町線	1931	RC床版橋	2.3	12.1	2023	Ⅱ	2028	2033	2034	2034	橋面防水工事	9	
310101	山免橋	細野大町線	1965	RCT桁橋	12.9	9.7	2020	Ⅲ	2025	2030	2024	2025	断面修復工事	22	
310102	仁保津3号1号橋	仁保津3号線	1980	門型ラーメン橋	14.5	5.1	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	5	
310103	北谷1号橋	北谷線	1960	RC床版橋	4.2	4.7	2022	Ⅱ	2027	2032					
310104	西河内支線橋	西河内支線	2001	PCT桁橋	44.0	6.2	2020	Ⅰ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	8	
310105	今井2号橋	今井線	1970	RC床版橋	3.8	5.3	2022	Ⅲ	2027	2032	2028	2028	断面修復工事	5	
310106	今井3号橋	今井線	1970	RCT桁橋	6.8	4.1	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	3	
310107	今井2号1号橋	今井中線	1955	RC床版橋	5.4	3.0	2023	Ⅱ	2028	2033					
310108	木屋の谷1号橋	木屋の谷線	1975	PC床版橋	6.0	6.3	2022	Ⅱ	2027	2032					
310109	堂面橋	西河内線	1990	PCT桁橋	37.2	7.9	2020	Ⅱ	2025	2030					
310110	清涼寺1号橋	清涼寺線	1970	RC床版橋	5.8	4.0	2021	Ⅰ	2025	2030					
310111	柏原1号橋	柏原線	1970	RC床版橋	2.1	5.9	2022	Ⅱ	2025	2032					
310112	大町小河内2号橋	大町小河内線	1990	RC床版橋	9.1	4.6	2021	Ⅱ	2025	2030					
310113	入野橋	森木地線	1991	鋼桁橋	25.0	5.2	2020	Ⅱ	2025	2030					
310114	片山橋	上片山線	1952	RCT桁橋	21.7	4.8	2024	Ⅲ	2024	2029	2029	2029	断面修復工事	19	
310115	小枝川橋	郷線	1954	RC床版橋	4.5	5.2	2021	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	4	
310116	金峰郷橋	郷線	1957	RCT桁橋	8.4	4.8	2021	Ⅱ	2026	2031	2034	2034	橋面防水工事	4	
310117	下古野橋	垂門天子線	1993	PC床版橋	13.6	8.7	2021	Ⅱ	2026	2031					
310118	大井手橋	野上柿の木原線	1994	PCT桁橋	31.2	6.2	2020	Ⅰ	2025	2030					
310119	田ノ原橋	上片山線	1950	RCT桁橋・RC床版橋	16.0	5.5	2024	Ⅱ	2024	2029					
310120	川尻橋	仁保津線	1958	RCT桁橋	12.5	10.1	2024	Ⅱ	2024	2029					
310121	権地橋	権地線	1958	RCT桁橋	45.1	6.8	2020	Ⅱ	2025	2030	2031	2031	橋面防水工事	9	
310122	芋堀橋	芋堀線	1998	PC床版橋	11.0	6.2	2021	Ⅰ	2026	2031					
310123	平島橋	芋堀線	1999	PC床版橋	22.6	6.2	2020	Ⅱ	2025	2030	2031	2031	橋面防水工事	6	
310124	芋堀西橋	芋堀線	1999	PC床版橋	11.5	6.2	2021	Ⅰ	2026	2031					
310125	芋堀橋	芋堀線	2000	PC床版橋	17.8	6.4	2020	Ⅱ	2025	2030	2031	2031	橋面防水工事	6	
310126	柿の木原橋	野上柿の木原線	1988	PC中空床版橋	29.8	5.2	2020	Ⅱ	2025	2030	2034	2034	橋面防水工事	6	
310127	片戸橋	戸根片山線	1962	RCT桁橋	28.8	3.3	2024	Ⅲ	2024	2029	2030	2030	断面修復工事	18	
310128	沖大町1号1号橋	沖大町1号線	1996	PC床版橋	6.9	5.0	2022	Ⅰ	2027	2032	2031	2031	橋面防水工事	4	
310129	大平1号橋	大平線	2007	溝橋	2.5	17.2	2022	Ⅱ	2027	2032	2034	2034	橋面防水工事	7	
310130	山免橋歩道橋	細野大町線	1975	PC床版橋	14.9	2.6	2020	Ⅱ	2025	2030					
310140	猫屋橋	大町合の川線	1938	PCT桁橋	10.8	5.6	2022	Ⅱ	2027	2032					
310150	新猫屋橋	大町合の川線	1968	PCT桁橋	20.2	5.5	2022	Ⅱ	2027	2032					
310160	石舟橋	石ヶ谷渡川線	1983	PC斜材付ラーメン橋	37.8	4.0	2024	Ⅱ	2024	2029					

※古市大橋は南北エレベーター等を含む

※補修計画は事後保全型の補修(着色なし)と予防保全型の補修(水色)を計画しています。



### 橋梁の紹介

旧堀川橋（堀川開門橋）

所在地：周南市大字櫛ヶ浜地内

路線名：現 市道櫛ヶ浜中央線

完成年：1932年（昭和7年）

橋梁形式：可動橋

現在の堀川橋は固定されているが、以前は可動橋として活躍していた。

写真は旧堀川橋の渡り初めの様子である。